（一）　第五千二百四十七號　（第三種郵便物認可）　THE KEIJO NIPPO　大正十一年六月三十日（金曜日）

京城日報

支那の政治思想と西洋（上）

本篇は華府會議に出席した支那代表張氏の論文を抄譯した者である

西洋の國民は、今や歷史上最も危險な時機を辿りつゝあるは疑ふ餘地がない。歐洲諸國は勝利者も、失敗者も、同樣に恐る可き騷動、擾混亂、破壞の狀態に惱んでゐる。文化の發達には何時も曲線があつて人力で之を如何ともしがたいものがある。歷史家や哲學者は、現今の歐洲諸國の狀態を羅馬の末路と比較する傾向がある。然し一概に悲觀する必要はない。若し西洋文明が目下曲線の下り路であるならば、それは來るべき新文明の準備と見られるではないか。新舊文明交代の際にはどうしても混亂は免れない。支那に於ける事情も此通りであるが、西洋でも矢張同樣である。支那でも歐洲でも今日の混亂は舊文明の終局と新文明の紀元とを劃はすものである。

第三、第四世紀頃の羅馬と、第二十世紀の近世歐洲との間に、類似點の存することは拒むことが出來ぬ。共著るしきことは王權の解體と中央集權の衰頽である。但羅馬では王權は野蠻人の侵入のために倒れ、近世に於ける王權の崩壞は王者の罪惡と民衆の自覺とから生じて來た。亞米利加は第一の共和國であるが中央集權的の考へは非常に強い。是を以て獨逸政治者は何時も地方分權に對して大攻擊をやつてゐる。

近頃國家主義に對する敵意と、社會主義に對する同情とが起つて來たに拘らず、思想家は尚未だ國家は國民といふ考へを放棄することが出來ぬ。社會主義は、つまり國家に代るべき思想の一つで、既に露西亞に於ては之が實際に試みられてゐる。民衆はよく世界主義を喋々するが其實際には尚國民といふ考へが存してゐる此思想が全く絕無になつた時に新式の社會を著しめることが無くなるのだ。此點に於て西洋人は支那文明の基礎となつてゐる政治哲學を研究するの必要がある。

こんなことをいへば、多數の人々は無謀と思ふだらう。瓦解に瀕してゐる國から他國を救ふべき或る者を提供し得るものとは信じないだらう。然し吾人が今西洋人に注意させようとするのは、支那現在の情況ではなくて純粹の支那思想から成立つた社會をいふのである。アリストートルの云つた如く、政府は人をして善良なる生活を遂げしめ、道德上、身體上、智識上、宗教上に於いて其社會の完全を企圖する爲に成立してゐるのである。此のアリストートルの言葉は恰も支那の思想家の考へであつて、アリストートル以外の西洋思想家の中にも見出さるべき思想である。然し西洋に於て果して此思想が實際政治上に好結果を現したかは頗る疑はしい。西洋の政治上の特徵は權力である。

國際道德の思想は西洋では發達しないと云はれる、勿論政治道德は必ず個人道德より低いと云ふのではない。吾人は國際關係も個人道德の原則に準すべきものと思ふ。此思想が西洋には缺けてゐる。西洋流に云ふと、國は國としての人格を有してゐて、個人の人格とは全く異つてゐる。國際法が即ち。國と國との間の道德であるといふが最近の大戰爭で見ると國際法の効果は餘りに弱きに失する。

言論界

適任中の適任者

【ジャパンタイムス】新內閣は日本諸新聞の反對に拘はらず、加藤男は日露戰爭以來の日本の恩人である、華府會議以前、日本は世界中から猜疑の眼を注がれて居た。華府に於ける加藤男の働きで日本を疑ふ國はなくなつた。國內にも問題は多いが、最も重要なるものは對外問題である加藤男は節制として華府會議の協定を遂行せねばならぬ又對露、對支の問題を解決して日本將來の安全を確保せねばならぬ。露西亞も支那も今は舊民本主義の國である。此間に處して對外國の感情を害せずに日露、日支の關係を改善するには加藤男以上の適任者は決してない。

時に適した內閣

【ジャパンクロニクル】日本の政治は一時何れも內閣組織の合理的方法を論じて居た、彼等は元老干涉を極端に排斥して政黨內閣が確立る時は當然議會に於ける第二黨に政權を渡すべきである高橋子が加藤高明子を推擧しなかつたことと議會に關係ないものが內閣組織に干與するのは不都合だと云つてゐる。然し事實は必ずしも彼等の云ふ通りではない、英國では若し議會から信任がなければ首相は政治について何等も云はない事になつて居る。若し議會內に三箇以上の政黨があれば大抵連立政府を支持した際に政權を渡すのが例である。政黨に基礎を有しようが有しまいが其時々の事態に適した內閣が最良の內閣である。日本の識者は淸浦、平田、山本の諸氏が松方、西園寺兩氏に次いで元老政治を繼續する恐れがあると云ふが內閣更迭の如き場合に經驗に富める老政治家が意見を奏上するのは必ずしも惡いことゝは思はれぬ。新に成立した加藤內閣は現今の日本に取つて適當な內閣であることを期待はねばならぬ。

舊內閣と新內閣

【國民】政友會內閣の成立で日本の憲政の形式が整つて、國民も幾等か安心した所が、其內閣の下に腐敗と罪惡とが起つたので政黨政治に失望するものでは反對黨が內閣を潰ければ政友會の罪惡とは一層甚だしいと政友會を攻擊すると共に反對黨を謗議した近來の貴族院方面の政治の基調には斯んな思想があつたと思ふ。斯ういふ色々の思想が現在の中間內閣を出現せしめたのであるが、世人は最初に餘り政友會內閣を信用し過ぎたのである。其爲めに政黨否認論も出で、政黨同志の現實暴露も行はれ、デモクラシーの提唱も早く廢れたのも政友會內閣を理想の樣に思つたからであるまいか。吾人は加藤內閣の出現が我國民思想を根底から覺醒化し、デモクラシーの地固めをする搖籃となることを望むのである。

明かるみへの道

彫刻家　後藤良氏談

淸らかな、うるはしい、夢見るやうな天平時代の佛像……それはどうして出來上つたでせうか。私は考へずにはゐられません。私の胸の中には一種の憧憬が安置されてあります。之は私の憧憬の象徵です。春の日も、秋の夜も、私は此佛像から心を離した事がありません。每日の製作は此處から生れ出て此處に漂ひます。私の古代の崇敬私の藝術は全くこの神秘な古い佛像から湧き出て、而もこの佛像の指さす方に進み行くのです。私は此佛像を通して見る信仰に離れてゐるのです。日にく深い暗い此惱みに滿ち乍ら、私は自分の斧を握つて一日の生活を永遠に生きて行くのです。明治年代、否、殆ど昨日の時まで、東洋の藝術は何者かの營業のために、見るも痛ましい境地を辿つて來ました。それは時代の罪です。然しながらそれは無くてはならない一つの道程であつたかも知れません。私もその道程のあり日にも避けられながらも、遲々たる步みを運んで來ました。そして漸く今日に辿り着いたのです『時代は雄大なる藝術を生む』私はこの言葉を絕えず信じてゐるのです。そしてその言葉も、やがて近き時代に實現される事を心窃に喜びつゝ、現在の境遇にそしんでゐます。大きな信の藝術、天平時代の彫刻、それは總て大きな信仰の詰われです。今の世の麗しい個性の發現、それが總て信の藝術を生むの時なのです。

東西南北

▼增加恩給支給手續大要　大正十一年法律第十八號に依り增加恩給增加退隱料及び之に準ずべきものを受くる者即ち陸海軍々人其の他の者の公務疾病傷痍に基因する增加額支給方に關しては本年勅令第二號を以て內閣恩給局に於て增加支給額票を發行し郵便局に於て之を證書に貼付支給のことゝなつた結果、遞信省に於ては之が取扱方に付省令を公布する事となつた。其の手續の大要は左の通りである

一、受給者は恩給局よりの通知書を郵便局に呈示し證書に增加支給額票の貼付を受くべきこと

一、郵便局に於ては恩給局より增加支給額票の廻付を受け受給者の請求に應じ之が貼付の手續を爲し本年七月渡の分より支給を取扱ふべきこと

▼無線電波世界一周。紐育からの電報に依るとマルコニー氏は十七日サザンプトンからヨットで紐育に到着したが氏は、無線電信實驗航海の結果余は世界一周無線電信を送達する可能性があるを發見したと聲明したさうである

▼富士開山式。富士山の開山式は七月十日閉山式は八月末日同山頂淺間神社に於て擧行されるを例としてゐたが八月末の五日間は二百十日近く最も危險期に入る爲め本年から開山式閉山式共に五日間繰上げられ開山式は七月五日に行はれる

別天地

東京より　目黑　行人

◎いよく夏が來た。浴衣一枚で事の足りるのは此上もなく有難いが、蠅が出る、蚊が出る、蚤が出るには頗る閉口だ。殊に梅雨中食物の腐敗し易いのは、家庭に冷藏庫の設備なく外出にミユームのお新鮮を繼續せざるべからざる者にとつての一大苦痛である。そこでパンと牛乳とで中食を胡麻化さうとする人々が中々多いになかならない。

◎ところが此牛乳がまた厄介な、東京ではどうか知らないが、京城ではどうか隨分胡麻化し物が多い。觀測や驗器器で取締を勵行してゐるとは云ふものゝ、牛乳取締り規則で全乳として認めた標準に達してゐる牛乳は殆ど皆無である。某醫師の試驗では定脂肪量四パーセントなどゝ立派なレッテルの貼つてある牛乳からして不正牛乳であるまた山羊の乳として特別に高價で賣渡されて居る物が、實は牛乳だと云つた始末である

◎だが世の中はよくしたもので、人々を以て毒を制するの方法が自ら出來てくる。米國あたりでは斯る不正手段が會社商店などによつて屢々行はれて居ると、その會社商店の使用人から增給の要求が出る。それと同時に、その會社商店の從來行つて居る不正手段に關する內容を暴露すると云つた具合で、不正防止上此方法が餘程、恐喝醫の取締りよりは除程效がある さうだ。日本にも追々此方法が輸入されないとも限らぬ。

◎地主と小作との爭議は段々多く烈しくなつて行く。そこで政府でも調停の步だけは更に進めて居るやうであるが、爭議の結果は他の方面にまで關係を擴げ、問題は土地の問題となれる。小作料の問題はなれて、小作人の現に住家を建てゝ居る宅地にまでも及ぶことがある。小作人は大抵家は自分の物だが宅地は借りて居る場合が多い。デ地主に迫られて泣く〳〵家を賣り宅地を返還して墳墓の地を去るが如き悲劇が起る。

◎現に岐阜縣では某大地主が此手を小作人に喰はしたので、小作人等は巳むなく其土地を立退き、男子は荷車挽や人夫になり、婦女子は醜業婦になつた者が多い。そして農商務省からの觀察者に對して此の醜業婦及その父兄等は、自分等は因はれた職業から解放されて自由になつた。食ふや食はずで小作をして居るよりは、此方がいくら幸福かも知れないと懐顔もなく語つたとか。恐ろしいことである。

本紙定價　一部金五錢▲一ケ月前金一圓十五錢▲三ケ月同三圓四十錢▲六ケ月同六圓五十錢▲郵税代用一割增
廣告料　五號十六字詰一行金一圓三十錢▲二號八字詰同二圓六十錢▲四號十字詰同二圓
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話長六千九番二　振替京城三〇〇番

七月特別號　秘密篇　良婦之友

婦人と今日の社會……星島二郎
最近歐米婦人界の話……下田將美
海外に於て日本兒童の成績佳良を見て……岸邊福雄
斷髮洋裝舞踏音樂運動より見たる「婦人美の新傾向」
一、因習を捨て新しき美へ……齋藤佳三
一、道德的觀念と美的觀念……田邊尚雄
自覺が生んだ美の傾向……齋藤佳三
婦人と秘密……下田次郎
男女間の秘密の處理……宮田脩
異性間の秘密の展開……寺田精一
秘密にして誤る性的衛生……楠井鎌吉
秘密の善用と惡用……松崎天民

婦人の警戒すべき都會生活秘密談
▲舞踏會と男女交際　▲寫眞撮影用の實例　▲自動車と誘惑仲介
▲婦人の秘密と訪問　▲結婚媒介所の內幕　▲不安なる女給生活

血と縁に繫がる人々の秘密を知つた時の感想
▲夫の死……野村つぎ子
▲有原陽七と原女史の問題……三ケ島葭子
▲兄と白蓮夫人の戀……宮崎きみ子
▲藝術に惱んだ妹の自殺……島田忠右

秘密生活より死の淺瀨へ
永遠の死か戀か……近西興三郎
二の宮心中……檜山島夢
惱ましき戀……平山蘆江
戀の女子大學生と青山自殺……西田康郎

秘密告白
妾が懺悔して惱む私の秘密……時子
戀に狂ふ夫の不身持を胸に……若葉子
戀を奪はれて私の告白……若葉子
二人の處女を妊娠させた私の夫……久子

主婦必讀　家庭記事
妊娠及出産の注意……今井博士
腋臭の素人療法……吉瀬彈生
室內を涼しくする法……加藤千枝子
ハイカラな夏の小兒服……堀越千代子
冷たい料理の獻立……一戸伊勢子
涼しい髪の結び方……大塚靜子
有益な家事研究……編輯局

趣味の新避暑案内

短篇　婦人と新道德……菊池寛
小說　見えざる影……加能作次郎
名作物語　千一夜物語……中島孤島
寫眞小說　呪ひの曲……吉本精也
小說　廢園の花……加藤武雄
長篇小說　白孔雀……長田幹彥
特別附錄　鷄さん……野口雨情作歌　本居長世作曲
特價金六十錢　送料貳錢
東京日本橋通　春陽堂　振替一六一七

KEIFU

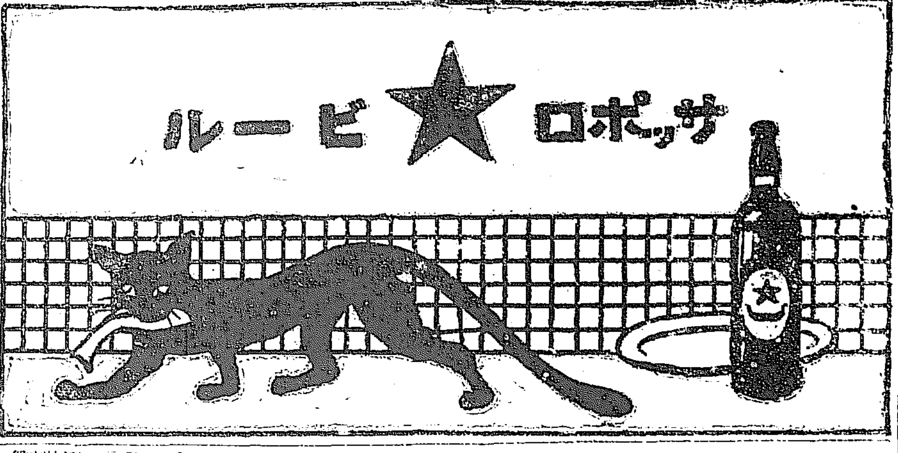
御案內　ガラス拭ふきん
特許　ケイフ
『樂で便利で經濟で美しくなるガラス拭布』
特約店募集
現品見本一枚五十錢
製造所　ケイフ商店

桑種と大根種子
自園採收特選種子大特價提供す
定價表進呈
愛知縣古知野驛前　殖產社

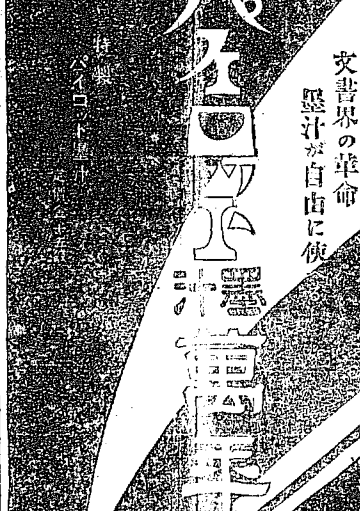
健康保全の醫療器械便利　オゾン１吸入器
オゾンパイプ
特許

大好評熱狂的歡迎
健康を保持するは最大幸福にして最上の經濟なり
一オゾーンは酸化殺菌力強大にして酸素等の比にあらず流行病其他病毒の傳染は主に外出時に於てす
一本器は外出時に於ける理想の携帶品にしてオゾーンを吸入され且つ喫煙も出來る
一他品の如くオゾーン分の早消する如きものにあらず永久不變の特長は他の模倣を許さゞる獨特の構成を有す
定價　バイプサック香味附屬品共一組
オゾンテルミー　家庭治療器界の權威
大阪市　オゾーン商會
特約代理店　古原藥舖

▼小資本安全確實年四割利殖法▲
如何なる遠隔の人にても座ながら御出資金に對し極めて安全確實に年四割の利殖法あり詳細の規定書はハガキにて申込次第無代郵送す
東京市中澁谷町三六五番地　電話芝七千六百六十八番
合資會社　品川不動產商會



七月號　二年の中學生
修身の道は一……湯原元一
世界一の火山……沼南治平
鯨が陸に上つたら……阿佐美三三
ユドラス王（小說）
宮本武藏……島田英男
平分算から……伊藤新三郎
リーダーの研究……磯戸太三
代數學の第一步……服部時太郎
今の七不思議……富田德佐
出世の鯉……楠尾俱率
きものためし……池田永治
サラミス（歌曲）……梁田貞
▲實業學校豫科生、高等女學校生
▲高等小學校生、尋常小學卒業者
諸君の良師友
定價　一冊金參拾五錢（郵税一錢）六冊金貳圓拾錢　十二冊金四圓（郵税共）
東京神田小川町　振替東京二三六　敬文館



誰にも出來る　十萬圓利殖法
不肖は我國財界の巨頭安田善次郎翁が多年實行せる利殖法に則り河村先生苦心研究の結果案出せるなり
何等の勞力時間を要せず職業の傍ら樂々出來る
十萬圓の富は誰にも出來る
空理空論に非ず相場に非ず絕對安全の資產增殖法
河村致堂先生著（最新刊）定價一圓五十錢
東京市外中野　榮文堂

最新刊
伊藤保美　哲學概論　三、八〇
林久男　藝術より生活へ　二、九〇
吉田絃二郎　白路　一、九〇
賀川豐彥　星より星への通路　二、二〇
谷崎潤一郎
日夏耿之介　英國神秘詩　一、七〇
三宅やす子　主婦より
佐々木國
大阪屋號

各時計卸商　貴金屬製作卸所
京城黄金町二丁目　喜多金光堂
電話一〇一五番

職業
日三圓
友榮商店

賀川豐彥著
星より星への通路
エメラードの如く、淸く透徹した氏の詩筆を通じて宗教的感激を語り、人生を語り、惱み多き青春の憧憬を大地に愬へ、蒼天に輝く星と隔てなく語る。そのふくよかな章句は慈母より發せらる、愛辭の如く、我々の腦裏に一句、一字も洩れる所なく溶け込む。本書は「死線」の別篇の如く、傍篇の如きものであれば「死線を越えて」の讀者は必讀して戴きたい。有益にして滋味に富める書籍です。本書の生誕は慥に意義ある淸涼さを我々の人生に齎らし得ることでありませう。
死線を越えて　前編　定價金參圓　送料拾九錢
中巻（太陽を射るもの）定價貳圓八拾錢　送料拾九錢
◇定價金貳圓　送料金十七錢◇　四六判　上製
東京芝愛宕下町　改造社　振替東京二〇四八

海牙會議委員會組織

【東京電報】某所著電海牙會議に於ける委員會の組織左の如し
一、中央委員會 墺太利、白耳義、匈牙利、丁抹、西班牙、エストニヤ、芬蘭、佛蘭西、英吉利、希臘、勃牙利、伊太利、日本、リトアニア、リスアニヤ、諾威、和蘭、波蘭、葡萄牙、羅馬尼、塞耳比亞、瑞典、瑞西、チエツク、ルクセンブルグ
二、第一分科會（利用財產） 六國及諾威、羅馬尼、塞耳比亞、芬蘭、瑞西、瑞典
三、第二分科會（債務） 七國及丁抹、塞耳比亞、瑞典、瑞西、羅馬尼
四、第三分科會（信用） 波蘭を除く五國及チエツク、匈牙利、ラスブイア、エストニヤ、希臘

佛會議に參加と決す

【巴里二十一日發電】佛國政府は海牙會議に參加することに斷然決定せり尤も之れは右會議が單に專門家の會合にして總ての政治的諸問題は除外することを條件とす佛國は尚勞農露國の態度が之れを必要とせば右會議より其の專門家を撤退せしむる權利を保留すると云ふにあり白耳義も此の聲明に同意の旨を述べたり

英佛は意見一致せり
と佛首相會見内容を語る

【巴里廿一日發電】佛國首相ポアンカレー氏は英國首相ロイドジョーヂ氏と四時間の會見を遂げたる後巴里に歸還し佛國諸新聞に告ぐるに英國首相ロイドジョーヂ氏と彼れ自身の見解に何等の相違なく兩者とも露國委員が獨逸の財政狀態及び之を恢復する可能性に就て報告する迄は獨逸に對し何等の行動をせぬ事に決定せりと言へりポアンカレー氏は右露國委員の報告完成後改めて倫敦を訪問する筈なり之は七月下旬なるが其の際伊太利外相スカンツエル氏と會同するやに期待せらる

首相會見と英紙論調

【倫敦二十一日發電】ウエストミンスターガゼット紙の意見に依れば賠償問題に關する首相の危機は全く防止せられたり但し英佛兩國首相の會見に特に重要なる意味ありと思惟するの必要は無し蓋し英佛兩國は表面圓滿なる關係に在りと云はるゝも事實に於ては歐洲改造の諸問題につき多くは意見の一致を缺くを以てなり又倫敦タイムスは今日巴里より得たる公報に基き英佛兩首相會見につき快心の情を漏らしたり

墺崩壞の兆と英態度

【倫敦二十一日發電】下院議員ニウマン氏は墺太利に就きて質問し同國が崩壞の虞れありと言へるに對し政府首領下院首領チエンバーレン氏はサンゼルマン及びヴエルサイユ兩條約に基き墺太利獨立は國際聯盟理事會の問題にして他國にて處すること能はずと言へり

賠償問題英佛協定

【倫敦十九日發電】ロイドジョーヂ氏及びポアンカレー氏會談の結果に伴ひ賠償委員會は滿足なる協議點に達すべく多分七月中に再開する事になるべしと

獨逸財界沈衰傾向

【伯林二十一日電報】獨逸國立銀行年報に依れば獨逸の經濟は妄想的に發展せりと云ふ假面の下に漸次沈衰せる事を示せり獨逸國立銀行は昨年中は一九一三年即ち戰前に比し六割五分の仕事を行へり尤もこれは六大銀行と協同する聯邦政府にて手段を執りし結果にも依る尚普通の基礎により各銀行の預金を計算するに之も減少して居れり

英對米戰時債利拂

【倫敦二十日發電】英國大藏大臣ホルン氏は亞米利加より借入れたる戰時公債に對し近く二千萬磅の利子を支拂ふべしと發表したり

米海軍豫算修正案

【華盛頓十九日發電】ユタ選出上院議員キング氏は海軍豫算に對する修正案を提出し海軍豫算はサント、ドミンゴに於ける陸戰隊を維持せざるべからずと主張せり

ゼネバ莫斯科間飛行定期輸送

【ゼネバ二十一日發電】ゼネバ莫斯科間定期飛行輸送は七月十六日より開始さるべし

各國潜水艦を重視す
日本は廿八隻と確定

【東京電報】海軍協約に依りて主力艦の噸數は限定せられたる爲め各國は必然的に最少の兵員及び艦艇に依りて最大の能力を發揮せざるべからざるに至り而して潜水艦は今後の海戰に於て最も其の必要を感ずるに至れるを以て各國は秘密裡に之れに關する研究を爲しつゝあり我が國に於ける最新式の潜水艦は二十八隻と確定せり

日本黎總統を承認す

【北京二十一日發電】黎總統の就任通告に對し小幡公使は二十一日承認の旨回答せり

奉直講和前途遼遠
直軍張氏免職令撤回を肯んぜず

【奉天二十二日發電】奉直講和の基礎條件として奉天側は曩に徐總統の發せし張作霖氏免職令の撤回を要求せる處直軍代表王承斌氏より保定よりの命令を奉じ張氏免職令撤回は斷じて許さず其の他の名義を以て張氏をして東三省の秩序維持に當らしむることは決して干渉せず關內の奉軍は至急通州以東に撤退すべし若し奉天側が之れを承認するならば講和交渉を繼續する旨を打電し來れり張氏は昨日是等の條件につき大會議を開きたるが斯く講和の前途遼遠なるを以て奉方とも戰爭繼續の準備を爲し居れり

孫氏斷じて安協せず
北伐軍早速廣東に引返さん

【廣東二十日發電】民黨側の談に依れば孫文氏は軍艦に乘りて十五日午後十二時自己の無能艦隊に對して廣東政變あるを察して軍艦にて逃るべきを報じ北伐軍に軍を返さんことを命じたり之に對し李烈鈞、李福林兩氏は第一師の軍を廣東に返すべき旨を返電したり軍艦に在る孫文氏は民黨の領袖と共に戰艦と運命を共にすべく斷じて妥協せざる決心なりと又海軍が廣州を占領したりと云ふは疑はしく海軍の內部には葉擧氏の命令に服從せざる模樣なり

孫派再擧を畫策す

【上海二十日發電】王寵惠、徐謙兩氏は相前後して廣東より當地に來り唐紹儀氏と連絡し民黨今後の計畫を樹つるべく奔走し居れりと稱せらる又孫文は目下南方方面にて何事かを畫策中にして張繼氏は十九日民黨の重要人物全部を集めて廣東時局對策將來の方針を密議せり

曹陸兩氏逮捕命令
吳佩孚氏の畫策に依りて發布

【北京二十一日發電】財政總長董康、交通總長高恩洪兩氏は部內從來の積弊一掃の名の下に曹汝霖、陸宗輿の兩氏の財產を差押へ逮捕命令を發布するに決せり其の理由は右二名は西原借款以來三億以上の公金を橫領せりと云ふにあるも其裏面には舊交通系殷汝驪派と奉天派の聯絡を恐るゝ吳佩孚氏の畫策に因るものなるは事實にして斯くの如き董康、高恩洪兩氏の態度は遂に靳總理の感情を害し靳氏は辭意を漏らせりとさへ傳へらる因に曹汝霖、陸宗輿の兩氏は目下天津に潜伏し居れるも近く日本に亡命すべしと

叛將及び領袖全部射殺さる

【哈爾賓二十日發電】某所著電に依れば曩に北滿地方より東下せる盧永貴の叛將は其後の消息は不明なりしが去る十二日延吉附近に於て主謀者全部射殺されたる旨二十日鎭護軍使の命令に依り發表されたり

藏相方針發表
財政經濟に關する

【東京電報】市來藏相は二十二日財政經濟に關する政府の一般方針を發表する筈なり

昇格問題と新內閣
解決疑問

【東京電報】昇格問題につき新內閣が如何に處置するかは興味ある問題なるが右昇格案は恰も內閣の瓦解したるの際あり又該問題を未解決の儘捨ておく事は學生の心理狀態に面白からざる影響を與ふるを以て鎌田新文相は來期議會にて此問題を立派に解決したしとの希望を有し居れりと傳へらるゝのみならず研究會にありても同問題は前期議會に於て片附くべき筈なりしも政府との連絡上遷延を生じ今日猶未解決の儘となり居れるが來期議會には右案を提出し解決をつくべしとの意なるが茲に注目すべきは內閣が豫算編成に際し絕對緊縮

山東協定委員會
廿六日より隔日毎に

【北京二十日發電】山東各地視察より歸來せる小幡公使は二十日午前王正廷氏を訪問して山東還附に關する細目協定の打合せを爲したるが其の結果來る二十六日午前十時より外交部に於て第一回委員會を開き爾後引續き隔日毎に委員會を開くことに決定したり

定例閣議繰上げ

【東京電報】來る二十四日（土曜日）は定例閣議開會なるも當日、宮中に於て臨時樞密院會議開會さるゝに就き一日繰上げ廿三日午前十時より永田町首相官邸に開會すべしと

國民黨解黨準備委員會
大會は九月一日

【東京電報】國民黨解黨問題に關する大會準備委員會は二十一日午前十一時より本部に開會犬養總理以下各委員出席解黨問題に關する協議委員會に大會期日に關し種々協議の結果九月一日に開會する事に決し當日は午前十時半より協議委員會午後一時より大會を開催し愈解黨聲明を爲す事となし右大會に附議すべき宣言決議文の起草は古島、前川、植原の三氏委員となり犬養總理、關務之に參加して起草文を作る事に決定し午後三時散會せり

莊嚴に執り行はれた故晉殿下の奉悼會
宇佐美知事椎尾博士を始め總督府關係者多數參列す

【東京支局特電】佛教朝鮮協會主催の下に故李晉殿下追悼法會を二十一日午後一時半から築地本願寺に於て極めて莊嚴に營まれた同日は李王世子殿下から特に殿下侍從を御使として參列した正殿に故殿下の位牌を安置し梨本宮家、李王世子殿下、齋藤總督、總督府有志、本社、毎日、報知社其の他より供物の花環等を捧げ羅布聖經導師にて式を行ひ殿下侍從、宇佐美東京府知事、堀內中將其他參列者の燒香あり此の日本願寺に會合せる各宗派管長五百名も參列燒香を爲し朝鮮佛教會理事長椎尾博士追悼の辭を述べ盛儀を極めた

解職將校
一時賜金五年分

【東京電報】縮小に關する調査は漸く軍務局の手を離れ經理局にて正確なる調査に着手する事となりしが解職さるゝ將校に對しては年俸五年分の一時賜金を交附する筈なりと

上田大尉敍位

【東京電報】霞ヶ浦飛行場にて墜落慘死を遂げたる上田大尉に對し二十一日左の如く敍位の御沙汰ありたり
海軍大尉 上田良夫
敍勳五等 授双光旭日章

船舶合同調査會

【東京電報】日本郵船にては二十一日臨時重役會を開き船舶合同調査會を設置し毎週木曜日會合して調査することとなれり

政務の根本は治安維持と產業獎勵に在り
多少抱負もなきにあらねど今日は敢て語るを避けん
有吉政務總監談

【大阪電報】新任政務總監有吉忠一氏は事務引繼ぎ其他の要務を帶び二十一日午前九時十分三宮驛着官民多數の出迎へを受け直に知事官邸に入りたるが總監は朝來來訪の新聞記者其他の訪問客頻々たる中に語る『政務總監の任命を拜した事は實に有難き事であるが夫れだけ責任も重い譯である朝鮮の

統治策 に就ては政務一般に就ては齋藤總督水野前總監から詳細に承はり大體其方針に依つて進みたいと思つて居る政務の根本は治安維持と產業獎勵にあり世間朝鮮を不安なりと唱ふる者があるが夫れは一部の杞憂に過ぎないと思ふ私は全力を擧げて政務に努力し而して適切なる方法を講究したいと思ふ又朝鮮の文化の程度は低いと言はれて居るやうだが物事は何んでも一足飛びに行くものではない教育が普及して居れば漸次に

高まる ものである私は十二年前丁度併合當時半年以上朝鮮に居つた其の後大分年所を經て居るから今日の實情は判らないが一般に進步して居ると思ふから當時に比し餘程違ひよいに違いないと思ふ之れに就ては種々講究し又多少抱負もない譯ではないが今日之れを發表すると誤解を招くから敢て語る事を避ける併し此の大任を受けた以上私は赤誠を

披瀝し 身を以て朝鮮統治の大任に當る決心である一朝不測の變に逢はんか國家の爲め甘んじて犧牲となるつもりである』云々因に氏は二十八日午後七時三十分發家族同伴上京し八日頃赴任の豫定なりと

新政務總監に此の意氣あり
今後警衛を附せず
赤誠を披瀝して朝鮮人に接せん
萬一不慮の禍に逢はんか從容として職に殪れんのみ

【東京電報】有吉政務總監は朝鮮に於ける治安維持に就き考慮の結果先づ身を以て赤裸々に朝鮮人に接するに如かずとの覺悟を定め從來總監に附したる多數の警衛を今回斷然廢止する事とせり右決心に就き聞く處に依れば『朝鮮人を危險視するから中には職を脫するものが出て來るので如何に不逞の徒と雖も自ら赤誠を披瀝して之に接すれば何の事はないのである予は此の決心で居るから今後警衛を廢止する考へであるが萬一の禍に遭遇して一命を失ふが如きことあらんか既に一身を捧げて國家に奉公する以上從容として職に殪れる迄である』と毅然として語れりと

財務局長後任
內務省より拔擢

【東京電報】朝鮮總督府財務局長河內山樂三氏の後任は目下有吉政務總監と水野內相との間に於て詮衡中なるが成るべく內務本省より拔擢すべしとの事なり

十九師管下簡閲點呼執行日割

大正十一年度第十九師管下簡閲點呼執行日割左の如し
第一區 執行官步兵中佐小田常範
八月六日 鍾城公立普通學校
同 八日 會寧步兵七十五聯隊
同十一日 雄基公立小學校
同十三日 西水羅公立小學校
第二區 執行官中佐西四辻公堯
八月七日 撫坪三社面事務所
同十一日 茂山普通學校
第三區 執行官中佐西谷幸吉
八月一日 鏡城公立高等小學校
同 二日 羅南第七十六聯隊
同 三日 富寧普通學校
同 四日 淸津尋常高等小學校
同 八日 城津同
第四區 執行官中佐安藤紀三郎
八月十二日 新昌坂鍾普通學校
同十五日 惠山鎭守備隊
第五區 執行官中佐一宮久
七月二十三日 咸興第七十四聯隊
同二十六日 新浦普通學校
同二十八日 北靑普通學校
同三十一日 利原普通學校
第六區 執行官中佐林吉彥
七月十日 高城普通學校
同十三日 通川同
同十五日 安邊同
同十六日 元山尋常高等小學校
同十七日 高原普通學校
第七區 執行官少佐石塚喜一郎
七月八日 金化普通學校
同 十日 平康同
同十一日 鐵原同
同十四日 原州守備隊
同十七日 江陵普通學校
同二十一日 寧越普通學校
同二十七日 春川守備隊
以上二十九個所豫定人員一千五百七十六名にして點呼開始は各日附の午前八時より執行せらる

朝鮮には六年振り
到る處禿山が少くなつた
有吉政務總監は舊知
栃內海軍大將談

二十二日朝鮮ホテルに投宿せる栃內第一艦隊司令長官は往訪の記者に語つて曰く『予は海軍生活に入りて以來屢々朝鮮に來た、去る大正六年秋にも朝鮮から滿洲地方の視察をしたことがあるが其の時は京城に一泊した上平壤の兵器製造所を視察し夫れから滿洲地方の視察に行つたが

當時の朝鮮は 到る處禿山が多く何年經たら內地のやうな青々した山になるだらうかと思つたが今回六年振りに朝鮮に來て見ると到る處青々した山許りで禿山が至つて少く

六年前と今日とは實に隔世の感 がある、六年前の朝鮮は人心も決して平穩ではなかつたやうに聞いて居たが今日の朝鮮は人心も安定し產業に教育に着々文化政治の實績を擧げつゝあるは何より悅ばしい、新任

有吉政務總監 は舊知の間柄で去る三月二十五日皇后陛下兵庫縣地方行啓の際にも予は艦隊司令官として御召艦に供奉し當時の兵庫縣知事であつた有吉總監に會つたが同氏は地方長官として

到る處令名を 博した人だから政務總監としても齋藤總督を輔佐し相當に手腕を揮ふことであらう陸海軍の軍縮問題は加藤首相のことだから必ず國民の期待に副ふやうな成績を擧げるだらうと思ふ』云々

勞働爭議新傾向
指導者より離れ資金充實を圖る

從前に罷業しつゝある勞働爭議は職に種類工場を異にするのみで其の方法に至つては同巧異曲と云ふよりは寧ろ全然一定の型にはまり凡ゆる爭議を通じて何等の新機軸も何等の變化も之れを認むる能はざる狀態にして其の方法は即ち最初は賃銀の引上げ、待遇の向上、工場委員制度の實施等の要求を提出し資本家工場主の拒絕となり勞働者は要求を拒絕せらるゝやサボタージュの方法に出で一週間なり二週間なり之れを繼續し而も何等の

得る所なく 從つて永く其の他多少其の筋の注意を喚起し又は危險と認めらるゝが如き行動をなすに至るを以て次いで來るものは工場の閉鎖にして勞働者は最早自分達の要求を容るゝ爲には何等か積極的行動を以て資本家を威嚇せざるべからずとの念に驅られて遂に直接行動をなすに至り或は工場或は工場主、資本家の邸宅を襲ひ或は又運動會其他に名をかつてデモンストレーションを行ひ其の餘波は又過激的行爲に陷り其結果主腦者と認められ若しくば組合を率ゆる幹部は檢束監禁等刑罰の如く

其の終結は 多く勞働者の小利を招くに過ぎず、又最近迄は勞働組合を指導し之れが指揮をとりつゝありし者は多く頭の勞働者にして直接勞働に服せざるもの即ち筋肉勞働者に非ざる一般資本家の所謂勞働ブローカーと稱する鈴木文治、賀川豐彥氏等の如き人士なりしが筋肉勞働者は幾多の試練と苦き經驗の結果單に今日の形式にのみ依る爭議の際に、最早兩氏の如き識の人を要せざるに至れるため彼等より離れて

筋肉勞働者 の純乎たる組合とせざるべからずとの議論漸く多數を占むるに至り最近に至つて勞働者間に崇高と實際的權力を有したる人々は續いて脫退するの餘儀なきに至れるが資本家側は尚極めて幼稚なる純勞働者のみに依つて組合の組織せらるゝを見て組し易しとひそかに會心の笑を漏らしつゝあるが現在行はれつゝある上記の如き爭議の形式は十九世紀式の者にして英國の如き今より約九十年以前勞働者の力の未だ認められざる時代に行はれたるものにて

目醒めたる 一部組合の中には斯の如き現在の方法は一日も早く之を棄てゝ社會の同情を得る事に全力を注がざるべからずとしつゝあるが社會の同情を得る事は即ち資金の充實の上に大なる效果あるものにして資金を豐富にして以て持久的に資本家と爭はんとするの傾向が漸く顯著ならんとしつゝある

朝郵東廻航路

朝鮮郵船の東廻航路は豆滿江木材の內地移出に依り稍活況を呈し居るも夏枯期に入れる事とて各線共概して閑散なるが元浦線は平壤丸、咸鏡丸の二隻を使用し月十五航海にて淸津、敦賀線は月二航海半にて元山城津に寄港、雄基門司線は月三航海にて重に海產物內地輸送を爲し目下豆滿江の移出、鐵道材料の移入あり以上二航路は漸次發展を見るに至るべしと

植付時期と用水難
降雨は今月末か來月初め頃
窪田京城測候所長談

今や稻植時期の最中に際し農民悉く用水を渴望するに際し降雨既に來るべくして容易に到らず全鮮の農民を擧げて徒らに焦慮せしめつゝあるが京城測候所長窪田次郎治氏は最近の天候に就き語りて曰く『から雨が少くては到底困つたものである昨は此の十七日頃宗谷海峽方面に七百六十四粍の高氣壓が發生したがそれが津輕海峽邊りから太平洋岸に進出すれば自然

南支地方に 發生する低氣壓を南鮮地方に誘導する事となり多量の降雨を伴ひ茲に初めて旱害の盛威を免れる事と思つてゐたが此の高氣壓が日本海に進出し元山津方面に近づいた爲めに遂に三日前に上海上空を中心として生じた七百四十八粍の低氣壓が之に邪魔され進行方面を轉じて九州方面を通過する事となつたので遂に朝鮮は豪雨に浴する事が出來なかつたのは殘念である然し九州地方はお蔭で昨日あたりから多少の降雨があつたと云ふ情報が來た、これで九州の旱害が免れば先づ結構である、高氣壓は通例發生後一週間位で消散するものであるから此所二三日中には消えて了ふだらうと思ふ從つて現在

九州地方に 進行しつゝある低氣壓が何等の降雨を鮮土に持ち來らぬとしても例年六月から七月にかけ南支那地方には次つぎに低氣壓を生じ必ず雨を伴つて來るから遠からず朝鮮にも低氣壓の持つて來る點雨に浴する事が出來やうと思ふ、一體本年は旱天とか雨天とかが長くつゞき後に天候が一變せんとするに際しては先づ低氣壓なり高氣壓なりが生じ之れ迄の氣壓配置を全く撹亂して了ふ今九州から太平洋岸に出やうとする低氣壓がそれである、從來の經驗より見る時は六月頃が多く降れば七月は比較的少く、之に反し六月少ければ七月初めから

中旬にかけ て多く降る、六月七月も降らないなど云ふのは二十年三十年に一度位なものである、それに前述の如く氣壓配置の變化が近き將來に於て雨を豫想させるような狀態に進んで居るから此二三日は先づ降る見込はないが、早ければ今月末遲くも來月に入らば大雨沛然として到ると迄行かなくとも必ず何程かの雨…少く共植付に差支ない位の降雨は必ずあるに違ひない、今回の低氣壓で內地の旱害が免れ次の低氣壓で朝鮮の用水難が救濟されれば申分なした天も人を殺さずで或は望み通りに行くかも知れぬ』云々

鮮內商業會社

鮮內に於ける商業會社は株式百十、合資七十九、合名二十二にして之れが公稱資本總額四千五百六十二萬八千百五圓、拂込資本總額一九百三十二萬六千百五圓なるが公稱資本金三十萬圓以上の會社は次の如し

會社名	所在地	拂込資本（千圓）
仁川米豆取引所	仁川	一、〇〇〇
興業社	元山	一二五
共益社	京城	四三七
大昌貿易	京城	五〇〇
金泉興業社	慶北金泉	一〇〇
共同貿易	京城	一二五
鬼頭商店	仁川	六〇〇
白山貿易	釜山	二五〇
明治屋	同	一五〇
新義州貿易	新義州	一二五
南鮮貿易	全南寶城	七〇
朝鮮商工	平壤	五〇〇
睦商會	京城	三〇
大同貿易	同	一二五
東洋物產	同	五〇〇
西南株式	咸南北靑	一二五
大東社	大邱	三三六
百濟商事	忠南天安	七五
東洋畜興	京城	二五〇
安東商業	忠南安城	一二五
龍山勸業	京城	二〇〇
東亞商工	同	二五〇
平安貿易	平壤	一二五
大正商會	大邱	二〇〇
主一商會	大邱	二〇〇
元山貿易	元山	二五〇
湖南物產	全南光州	一〇〇
丸京吳服店	平壤	二〇〇
元貿易	馬山	一二五
全南商事	全南羅州	七五
東成商會	釜山	一二五
朝鮮自轉車	京城	八七
全北商業	全北益山	二五〇
京城現物取引	京城	七五〇
南一物產	慶南河東	七五
平安商事	新義州	一二五
藤富商會	京城	七五
藥種貿易	同	一三五
マイト商會	同	一二五
伊藤吳服店	大邱	七七
釜山煙草元捌	釜山	七五
朝鮮火藥	京城	一二五
京城煙草元捌	京城	二五〇
大邱同	大邱	七五
釜山火藥	釜山	七五
橫山商店	京城	二〇〇
共濟社	同	二五〇
三中井吳服店	同	一、〇〇〇
永信社	開城	三〇〇
大盛商會	元山	三〇〇
商船合名	釜山	一、五〇〇

京元電話狀況

京城元山間電話新線開通後五日間の狀況を見るに京城元山間一日平均通話中繼合計二十五通話、京城鐵原間十四通話に達し通話申込から通話する迄の待合時間は平均一十三分間最も長くとも一時三十三分間にて通話し得るを以て一般に非常の好評なり

鳥致院郵便局改築

忠南鳥致院郵便局は近來同地の發展著しきものあり從來の局舍にては狹隘を告ぐるに至りたるを以て遞信局にては之が改築方計畫中の處今回大田の鈴木廣次郎に二萬七千六百八十圓の工費を以て改築請負工事落札せり工事は七月一日より着手し竣工は十一月三十日の豫定なりと

辭令

總督府中學校教諭 小田原勇
高等官七等を以て待遇せらる（十五日附）

出張命令

朝鮮總督府警務局長 丸山鶴吉
警察官講習所長古橋卓四郎不在中代理を命ず（二十一日附）
朝鮮總督府技師 名倉勝
朝鮮總督府遞信事務官 山本直太郎
間島及琿春へ出張を命ず（十七日附）
同警察官講習所長 古橋卓四郎
同道事務官 新庄祐治郎
歐米各國へ出張を命ず（二十一日）

舊龍山斷水舊復

二十二日午前七時頃舊龍山元町一丁目路上で下水工事の爲め水道鐵管移植中俄然鐵管破裂し水柱を立て噴出し爲に舊龍山一帶斷水し同十一時頃復舊せり

人事消息

▲弓削鐵道部長 咸北管內及琿春地方へ出張中の處二十一夜歸城
▲志岐信太郎氏 東上中處二十日歸城

英語獎勵
懸賞問題解答募集
▼紀念金メタル
▼萬年筆
英語獎勵會

寫字員募集
三友社

種子農具
定價表申込次第進呈
尾張一宮市公園通
瀧此齋會
電話三五二番

株式名義書替停止
大正土地建物株式會社

職業別電話簿
近日刊行
京城府光化門通二一一（共盛室內）
職業別電話簿編輯部

社會奉仕 半額 限五千臺 定價の 金一臺 九十圓也

▲博士、大家の責任證明付▼
紫光線電波治療機
エッキスレーヤー
▲本機の作用
▲奏效保險付
▲絕對責任
▲特價提供
▲說明書贈呈
東京市淺草區瓦町二十八番地
內外商事株式會社電療器部

梅雨期
御大切な衣類道具類の虫よけは信用厚き錨馗印を入れて！
口類似品多し鍾馗印商標御注意

商標 登錄
藤澤樟腦
發賣元 藤澤友吉商店

▼日静かに辛抱しなければ大損を招く ▼五黄▲何事も不如意から負けず ▼る日頃の取引は下利時節を待つが有利 ▼六白▲中途で拍子抜のするやもはかり ▼九紫▲意の如く發展する日力を注ぐ ▼友を失ふ日宵と遊興を愼むべし ▼二黑▲他人の同情に依つて何事も ▼つて勝勝に運ぶ日行商金錢成就

低利資金の利用に就て

藤平滿銀專務の談

【安東縣】安東商業會議所の商工部會聯合會及び役員の間に目下協議研究せられて居る低利資金借入れの件は理想上から云ふ時は、目下の金融界から見て甚だ好いと思ふ而し其の用途又は償還方法を

一歩誤る時は

其の弊害は甚しく安東の財界を禁壓するであらうと云ふ事を恐れる、由來鮮に於て滿洲に於て開會した滿洲商業會議所聯合會に附議されて可決した、滿洲の各地に使用せんとする低利資金借入れ問題に就ては大連其他より委員が上京して極力運動中であるから安東の商業會議所の立場としては其方面に後援なり應援なりをする事が順序として活動であると思ふ、現に安東に於て擬せられつゝある低利資金借り入の出資者が何處であるかと云ふ事が

既に不明で

ある、或は銀行を經由して出資するか、大連の場合は大連市が一百萬圓、大連の銀行が二百萬圓の低利資金を借り入れた大連市は市債として借りたのである、即ち其の名分は一目瞭然である、然し安東から其の法人組織として、起債で借りたいと云ふのぢやあるまいかと云ふのを見て取つて直に之を安東に借りたいと云ふのであるが、斯る事は一目瞭然の事に屬する、安東の低利資金も不動産の固定資金を肩代りすると云ふならば先づ

借他人組合

であるとしても組合銀行が東拓か其の他の金融業者の仲介又は後援の下に借り入れるのが至當ではあるまいかと思ふ、又人が又屋組合であり且は屋組合が借地人組合を組織してから低利資金の借り入れを協議するのが順序であらうと思ふ、其の借り入れ現に奉天にも同樣低利資金を欲しいと騷いで居る樣であるが奉天のは屋組合に五百萬圓を融通して貰いたいと云ふ事になつて居る而し安東の低利資金は或ものは事業資金と云ひあるものは不動産の肩代り資金と云ひ他のあるものは建築資金にと云ふ樣であるが、其の間何等公的の意味をなして居らぬ樣である、又ある一方には民間として低利資金を借り受けて之を各方面に融通したならばと云ふ

汜濫雲を攪

むような意見も、民間として使用するならば下水道の改築費とか、又は住宅難を緩和する爲めに民間に住宅の建築資金を有するものもある樣であるけれどとか云ふのなら名分も明かになるが民間として低利資金を借り入れ之を民間に融通して一般財界を賑はさうとするが如き事は行政機關と金融機關とを混同するものにして甚だ不合理に且危險の伴ふものであると評はねばならぬ云々

釜山電車府營と 三巨頭の連袂辭職

紛糾は免れないであらう

【釜山】過般の府協議會で殆ど滿場一致を以て電車府營を可決したに就て去る十九日大池、迫間、香椎（香椎氏は病中をまげて）及水野の四府協議員は御揃ひで本田府尹官舍を訪問し今回都合により其任に堪えずとの

月並の辭表

を遠慮の下に提出した目下公式の受理を爲さず暫時考を與へられたしと府尹の手許に預かり中である而二十日夜の商工倶樂部に於ける定例會議所評議員懇話會席上に於ては香椎會頭及水野役員の府協議會辭任の理由鮮明の説明があり電車府營の件に關し種々論議せられ區分之が論戰につかみ合がオツ始まらんばかりの盛況を演出したと云ふ次で二十一日には前記の四府協議員が辭任の理由を

天下に闡明

すべく同日午後七時より南濱小倉亭に各新聞記者を招き各二時間に亘り右顛末を詳細に説明する所あり十一時散會したるが四氏の述ぶる所を綜合すれば辭職の根本理由とも稱すべきは大體左に述べる如し

吾々四名は何れも釜山府民より選擧せられて釜山府協議會員として責任を荷へるものなり然るに拘らず本田府尹若しくは府當局者は今回の電車府營問題につき特に吾々四名に限り絶對秘密主義をとりて全く除外し豫め何等の諮問をもなさずして十七日府協議會を召集したり吾々四名は本案は事頗る重大問題なるを以て相當期間の猶豫を與へられん事を極力主張せるに拘らず本案を即決可決せり之れ即ち吾々不穩の致す所なりと雖も亦以て稍れば本田府尹並に府當局者に於て吾々四名の者に對し府協議員としての存在を認められざるのみならず不肖四名が釜山府のために誠心誠意を以て盡さんとする誠意を無視して一に會社重役の職に在るの故を以て府協議員の公職にあるにも拘らず殊更に除外せらるゝは吾々を會社の利益を先にし釜山共通の利益を後にする誠意なき沒常識漢なるもの如く見なされたる結果斯かる態度に出でられたるものと認むべき理由歴然たり茲に於て吾々四名は人格の上よりするも釜山府民に對する責任觀念の上よりするも府民に對し誠に申譯なき窮境に陷れるのみならず本田府尹並に府當局者が吾々を目する事斯くの如くなるに於ては到底府協議員としての公務を全うし能はざるに依り茲に涙をのんで連袂辭職せり

關聯の大體は以上の如くであるが府協議員大池、香椎、迫間と云ふ釜山三巨頭と電燈問題に關聯せる事とて一般の注目をひいてゐる

木浦中學 開校決定

學組直營で十二年から

【木浦特電】木浦中學校設立問題に就き二十一日學組會議員其の他有志協議の結果官立は當てにならぬより學校組合直營にて十二年度より開校する事に解決したり

群山商議役員決定

【群山特電】群山商業會議所にては二十日評議員總會を開き役員選擧を爲したる結果左の如く決定せり

會頭大澤藤十郎▲副會頭赤松繁夫▲常務委員西村又三郎▲同中田榮吉▲同神林松吉

沙里院 公普校後援會組織

【沙里院】沙里院公立普通學校は生徒の數年々増加し目下六百數十名を收容せるが同校生徒の父兄は同校の發展を援助するの目的を以て今回後援會を組織し年一人一圓宛の會費を醵出し其經費に充つる事を協議し去る十八日父兄の總會を開きて十五人の幹事を選定し同會の行事を左の如く決議せり因に集會の當日四百餘名の父兄は何れも宏壯に參集し一名の遲參者をも見なかつた

一、運動會、學藝會演奏會、展覽會遠足會、修學旅行其他學校主催の諸會の援助
二、夏季學校及國語講習會の援助
三、教具及運動具の補給
四、高校職員の歡迎、送別、慶弔慰勞會等
五、學校職員生徒及父兄の野遊會の開催

朝鮮でも 蠅の居ない處が在る

徹底的に驅除した居昌署管內 獲りも捕つたり三十一石餘

【居昌】慶南居昌警察署では昨年來部面と協力して蠅驅除を徹底的に勵行した結果其の成績頗る顯著で一般民衆も亦驅除に對し努力の決して徒勞にあらざるを覺り本年に於て

各戸競ふて

蠅取瓶其の他の驅除器具を整へ自發的に之が撲滅を圖るの傾向を生ずるに至つたが當署では此機會を逸せず更に一段と驅除觀念を高潮し官民不斷の努力によりて蠅の驅除につき強き地方的慣行を育成せんとの遠大の抱負を以て過般來屢々部面と協議を凝したる上特に居昌邑內を

模範蠅驅除區

とし區內を更に十戸乃至三十戸を單位とする組合に別ち面費を以て石油乳劑を購入配付し三日毎に各組員の蠅器を組合の指定の場所に撒布し幼蟲の撲滅を圖り一方部內一圓に亙り驅蠅の方法を以て成蟲の驅除を勵行し毎月三回の蠅取デーには警察官及面吏員區長等立會して其の成績を檢査すると共に又邑內には自働車により其の他の地方には宣傳ビラを印刷配付する等

凡ゆる方法

を講じ目的の達成に努めた結果五月中部內を通じ捕殺したる成蟲の數量は實に三十一石三斗餘で一戸平均約二合に相當するも警察署では尚未だ驅除の餘地あるものと認め目下極力奮闘中で之が成績を認めざる處となり人民一般も其の努力の効顯しからざるを喜び非常の興味を以て一層熱心に之が驅除に努め居ると云ふ

水道工事落成期

【安東縣】滿鐵の經營にかゝる安東水道の貯水池擴張工事及び放水路は河川の附替へ工事の大正十一年度は來る七月中を以て全部竣工の見込みなるが貯水池には數回の大降雨の爲め滿水となりたる由にて當分斷水の憂ひなかるべし而本年の工事中には濾水施設をなさず來年度の豫算に計上する筈なるが昨今水道水の混濁に鑑み出來得べくんば本年中其一部の工事を斷行したきものなりと上山工務事務所長は語れり

奉直休戰と木材

【安東縣】鴨綠江材の販路として第一の得意地は天津山東方面なる事は普く人の周知の事なるが本年は解氷後間もなく木材の需用期に入りて直ちに奉直戰爭の戰鬪ありしため天津方面よりの木材仕入の途杜絶し有力なる木材商人は一時安東の販路が戰爭の渦中に投ずるを恐れ急遽歸國したる者等あり其後漸く戰鬪も一時小康を呈し天津方面への木材輸出も再び活氣を見んとしたるも又山海關方面の小戰鬪によつて木材商に對し前途を氣迷はしむるに到りたるが最近に至り兩軍休戰條約成りたりとの入電に接したるが今日迄の處に於ては木材市況に何等の反響を來さゞるも休戰が確實に守られ平和の曙光を見るに於て或は天津方面木材取引の上に再び活氣を呈するやも知るべからずと或はこの豫想は近く事實として現るゝに至るべし

東部線起工式

【馬山】南朝鮮鐵道東部線第二區たる昌原郡內西面より咸安郡安仁面間八哩の工事は此程西本組に於て工事請負をなすことに契約成立し六月二十日午前十一時南鐵會社側幹部一同及び西本組員等に依りて第一隧道たる龍潭山麓にて莊嚴なる地鎭祭を執行せり終りて西本組は披露の園遊會午後二時より馬山公園に於て馬山官民有志百五十餘名を招待し盛大なる園遊會を催せり

釜山の水道難

極力節水に努む

【釜山】釜山七萬の府民焦眉の問題たる釜山水道の枯渇については爾來府當局に於てもあらゆる方法を以て極力之れが維持に努めつゝあるが過般第二回給水時間制限實施の結果によれば高遠見水源地に於て今後約十日間聖地谷に於て今後約二十日の給水量を支持し得るに至りたるを以て今回更に府の追加豫算として約二千圓を投じ貯水池流入路及び放水路を各三尺宛掘鑿の擴張工事を開始し之に依つて四十五萬立方尺の貯水を得る計畫を立て同時に一方更に給水取締を一層嚴重ならしむべく左の取締事項を明示し釜山署常備消防隊十一名を府營の補助機關とし二十日より毎日午前五時より八時迄全市に渉り巡廻せしめ取締の實行に當らしめ萬一の場合に備ふる方針なり

一、水道水の濫用及冗費を取締る事（イ）道路撒水（ロ）容器を用ひずして汲水使用する者（ハ）放水のまゝ洗物する者其の外水道栓下に於て衣類の洗濯其他の洗物する者
一、專用及び共用給水栓の濁水を調査する事濁水を發見したるときは其筋に通知する事
一、鑑札錢を携帶せずして汲水する者又は錢を與ふる者若くは他人の錢を借受け汲水するもの

向後釜山水道出張所の根本策として新に水源地の施設を爲すにつき東萊面鑿井に一大水源地を發見し調査中なりしが右は海面より百五十餘尺の高度を有し無論に多額の經費を要するのみにて不得策なるを以て洛東江に之れを求むる、方針を變更せるゝ上流降雨の有無等により鹽分含有の距離等を異にするを以て何れの邊を撰も適當とするか目下調査中である

北滿材と吉林材

本年は七十五萬石か

【安東縣】過般地方に出張したる鴨綠江採木公司理事長永田正吉氏の談によれば北滿鐵路沿線のもの六割、松花江流域のもの四割の見當を豫想されたるが本年の流伐木材は殆ど從前の間にあるべく前者三十萬石後者三十萬石合せて六十萬石內外と見るを至當とすべし又吉林材は一般財界の不況と當業者の疲弊により昨年よりは二十萬石と稱するも恐らく十四萬石多くて十五萬石に過ぎざるべし北滿材も吉林材も共に財界の不振と生産費高に左右せられ採算不引合なるも原木を放棄するの必要上投げ賣りの已むなきに立ち到りたるは同情に値する處なり、而して北滿材中東滿鐵道沿線のものは鐵道運賃の關係上の鴨綠江流域のものは哈爾賓の市場に消化せらるゝ事となり大勢の上より自然二大系統を區劃し居れり東滿鐵道沿線の木材は一度も水中を潜らざるを以て其の木質脆弱に過ぎ一般に材質不良なるも松花江材は鴨綠江材と同じく松花江の水に潤るを以て其の素質は敢て鴨綠江材と大差なかるべしと云々

清津屠畜場新設

【清津】府の屠牛所は從來不完全極まるものであつたが今度府では最も完全な屠畜場を新設する事となり浦項洞普通校裏、廢軍倉庫附近、浦項洞入口、館水地後の谷の三ヶ所を候補地として選定中、最近に至り市街地に最も近き館水地後の谷と決定し來る八月起工、十月竣成のはづ之れには牛市場も附設する豫定で運ぶと成るべく出來の上は斯界に非常な便利を與へるであらう

春蠶共同販賣

【義州】平安北道の春蠶は頗る豐作の見込みなるが既に上簇を終りたるを以て六月二十二日義州郡、宮邊面を振出しに收繭の共同販賣を開始したるが本年の相場は八圓見當なりと

春柞蠶取引開始

【安東縣】安東縣附近の春柞蠶は目下早きは上簇中遲きは七月一日頃を以て全部の上簇を見る筈なるが目下先拂として一千粒六圓四五十錢にて取引を開始したるが一般に豐作の見込みなりと

旱天續きて 田植ができぬ

昨今の平安南道

【平壤】平南道廳の田植狀況調査の爲め二十二日より五日間の豫定で出張したが一般に平安南道は今一雨と云ふところを旱天續きの爲め田植に困れる模樣で水の潤澤な地方は既に田植を終れるも然らざる地方は漸く三四割方濟んだ許りでしと（安東縣）

全南學校建築經費

【光州】全南本年度の普通學校小學校中等學校の建築又は增築等に要する經費は三十八萬五千五百三十六圓であつて新築二十校增築四校である中等程度の新築校は木浦の女學校と濟州島の農學校の二校で五萬四千圓の豫算である

青年修養會の勃興

【光州】全羅南道の各地では昨年の騷擾後青年修養會が勃興して殊に羅州の修養會は會館を新築し石學務課長は同會の落成式に參會し修養に關する説話を試み多大なる感動を與へ夫より務安山郡長興の各地青年會に臨席し大講話を試みて青年子弟に大なる警醒を與へた

光州守備隊檢閲

全南道光州守備隊は來る二十九日より檢閲を施行する筈（光州）

平南署長會議

【平壤】平安南道警察署長會議は既報の如く二十一日午前九時半より道會議室に於て開會藤原知事の訓示ありたる後諸般事項に就き各自述ぶる處あり午後四時半閉會し二十二日も引續き開會馬野警察部長の訓示ありたる後各種の事項に就き協議する處ありたり（平壤）

長興地主會

全南長興郡地主會は二十二日郡廳內に開會大正十年度歲入出決算及大正十一年度豫算の件其の他を附議せり（光州）

基金募集演藝會

【安東縣】六道溝に本部を有する朝鮮人共濟會は發會後間もなきに拘らず非常に活動して相當の成績を擧げ居る由なるも諸種の施設に資金を要する事少からざるを以て來る七月中旬頃を期し內鮮の藝妓連の應援を得て基金募集の意味に於て義捐演藝會を開催すべく目下準備しつゝありと（安東縣）

夏と氷屋

今年はウンと廉い アイスクリーム一杯十錢

【安東縣】追々暑氣が強くなると何方にも此方にも赤い旗を出した氷屋が出來る、狹い安東縣でも昨年八十軒から氷屋が出來る相であるが、安東縣警務所に就て聞いて見ると六月二十日までに許可したのが既に五十軒に達する相な、今年は不景氣で物價も下落しお砂糖も廉いと云ふので相場がザツト左の通りにきまつた相である

ビール三十五錢▲サイダー三十錢▲氷水三錢▲みぞれ、雪各五錢▲氷苺、氷葡萄、宇治、金時、アイスクリーム各十錢宛

東萊學組管理更迭

【釜山】東萊學校組合管理者は郡守兼任中であつたが今回改選の結果十九日午後各議員の選擧により前東萊郡守居德太郎氏が多大數を以て當選した

殉職警官招魂祭

終つて武道大會

【平壤】二十四日午前八時半より平壤銀山に於て平南道殉職警察官吏の招魂祭は嚴かに施行せらるゝ筈であるが右終つて平壤中學校に於て警察官吏の演武大會擧行さるべしと

石黑地方課長視察

【釜山】總督府地方課長石黑英彥氏は地方狀況視察の爲め二十一日朝來釜府廳を訪ひ各種の調査を爲せるが市內隈なく巡視し同夜十一時にて北大邱へ向へるが釜山府の焦眉の急なる水道の擴張及道路下水工事に就て諒解を得たるものゝ如し

案隊長巡閲

【安東縣】憲兵隊長瀨崎大佐は部下一名を伴ひ廿一日午前來安々東ホテルに投宿廿二日安東分隊の巡閲をなしたりと（安東縣）

安州儒林視察團

安州郡儒林視察團一行二十一名は京城仁川方面視察の爲め三日間の豫定で二十日出發したが京城では主として社會的事業を又仁川では主に入港中の艦船又飛行機等を見學する筈で廿三日には安州に歸着する由（平壤）

學友會演奏

新義州學友會では二十四日夜同府新義州公會堂の下に於てマンドリン、琴、尺八、ヴァイオリン、オルガン等の演奏會に歌劇、舞踏等の餘興を開く筈であるが一の場、島本其他の名士も出演の由（新義州）

スレー觀察團

レート化成……方面觀察の一行十二名は二十一日午前十時二十五分發列車にて來安、安東ホテルにて中食を喫し市內各所を視察の上午後三時五十分發列車にて……方面に赴きたり（安東縣）

大同江畔より

破魔弓

◆平壤にも上半期の決算が來て、諸種の問題が暴露する。穿小明手團、窪事件もそれなら、府會社の罪擔處分もそれ。若し夫れ小さい事件に至つては枚擧に遑がない。斯くて平壤は改造されつゝあるのだ。

◆腐るゝものは腐れしめよ。倒るゝものは倒れしめよ。何事も行く處まで行かしめよ。不徹底の妥協や、蛇の生殺しは終つて再び同じ事を繰返すに過ぎない、何事にも徹底的であれ、これ平壤を改造し向上せしむる所以。

◆平壤商業會議所は朝鮮の一つの聲であり、朝鮮日報平南支社長である平南自動車商會經營者李宗夏君は筆禍に觸れて千葉河君から告訴を提起された。李宗夏君は一朝警兵の身から今の位置を贏ち得て、成鮮在堪鮮人を壓するの慨がある。立志傳中の一人にならうとする處を飛んだ災難に出逢つたものだ。若い人は能く泳ぐものは能く溺るゝの譬か、併し李宗夏君にしてはこんな竹馬の河童だらう。

◆皆訴と云へば下らぬ皆訴沙汰が頻りに聞いて來る。下世話で云ふ『恥を知れ！』の一語。お互にこれを能く嚙みわける事さ。『忍』『百忍』も『ゆがまぬ心かな』藤村ではないがこの心あつておのづから恥を知る譬だ

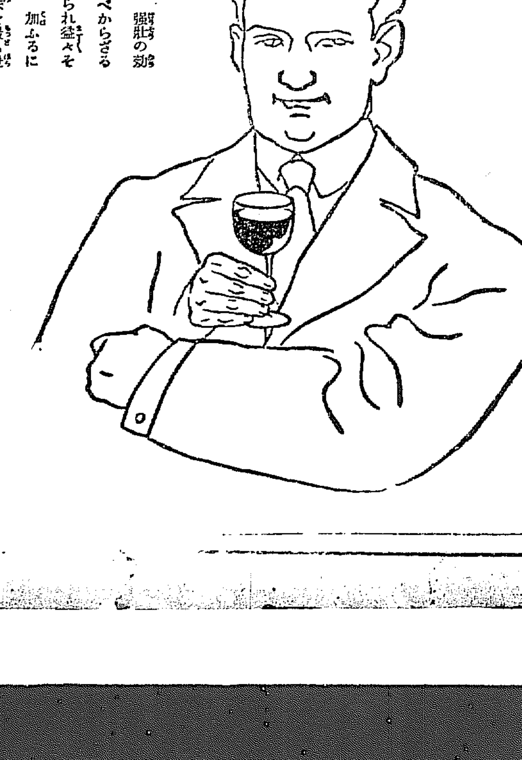
地方人事

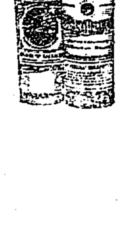
▲逸見順介氏（平壤慈惠醫院內科次席）二十日著任二十一日より診療へ（平壤）
▲川崎同院皮膚科長 二十八日著任の筈（平壤）
▲佐々木全南內務部長二十日夜歸任（光州）
▲村上清氏（光州地方法院檢事正）全羅北道警察部長會議に列席の爲め十九日全州に（光州）

君よ
又、三日も通じがありませぬか
溜飲、頭痛も便秘が基
早く
參天堂研究の
健通丸（ケンツウガン）
をお服みなさい
クセニナラズ よく通じます
大阪北濱 參天堂合資會社
大學目藥發行所

赤玉ポートワイン

赤玉葡萄酒は 健胃 補血 興奮 強壯の効最も顯著にして 一般治療上缺くべからざる滋養料として今や各藥局に採用せられ益々その偉効を醫界に認識されつゝあり 加ふるにその特別醸造法に於て 自然の美味を最も豊潤に保有せしめ得たる特長あるを以て 婦人小兒の口にも適し 老衰を防ぎ精力を増進する効に至ては 蓋し決して他の追從を許さず





258

肺病全治者大會の席上に於て

もし肺病全治者の總會が茲に開かれたとしたら、其等の人の殆んど大多數は、口々に私はホシアンチツベルケンに依つて、全治したと發表するに違ひない。ホシアンチツベルケンは、肺病其他の呼吸器病に對し全く合理的の製劑で、全國各地に於ける幾多の實驗例は千百の説明よりも更に雄辯に其効果を物語つて居る。

德島の前田藥店は一青年の重患をホシアンチツベルケンによりて救ひ現に其青年は大阪にて元氣に働いて居り、石川縣の城下藥店にては九十余人の同病患者を治癒させたと云ふ事を公會の席上にて發表されて居る世の中に奇蹟と云ふ言葉を使用する場合があるならばホシアンチツベルケンの肺病に對する効果は確に奇蹟とも云ひ得るものである

ホシアンチツベルケン

定價 壹圓五拾錢 參圓 五圓五拾錢

東京 京城 星製藥株式會社

光榮の人々（朝鮮美展褒賞授與式記念撮影）

子供の性教育は 斯う云ふ方法で施せ

婦人講座

嘘を教へると將來を誤る

東京青山學院教授 左近義弼【下】

蠻族時代の最も恐るべきは、自瀆といふ反性的行爲である、ユダヤ民族は幼兒に割禮を施して之を防止する。割禮とは生後八日目に幼兒のまへの皮を切る儀式を云ふ斯くすると自瀆を防止することが出來る。割禮は石器時代から始まつた儀式であるから、此の名稱を附したのである然し今日では不當な名稱であらう。私は特にこの儀式を割禮と呼んで居る私は日本の青年の現狀の爲に此の割禮の慣行を高唱する者である。ユダヤ人は世界に於ける偉大なる民族である。音樂や、美術や、文學の天才でもこの民族より現れて居る世界的の大政治家も宗教家も哲學者も富豪も、皆この民族より生れて居る私はユダヤ人が斯くの如く偉大なる民族となり得たのは彼等の性的教育が徹底的である事に基因すると信ずる。日本人の性的教育もつと根本的にならねば民族的に發達する事は出來ないだらう。意志の強い、忍耐力のある民族は性的教育の發達した種族から生れるのだ。私はローマ字と玄米食と、割禮の此三つを提唱して居る、其中の割禮は最も現代に適する根本的の性的教育だと信ずる割禮は子供ばかりでなく大人も行ふのが好い、斯うすると男女の性慾に滿足な解決を與へる事が出來るだらう。夫婦の寢室は神聖である、夫婦の寢室は神殿である、聖所である。此は神聖にして犯す可からざる場所である。然るに日本人はこれを醜惡視し、これを神聖視すると否とに性的觀念に於て非常な相違を來すので、ある多くの人生問題は夫婦の關係より生ずると云つても宜い、最も重大なる人生問題がこの夫婦の關係に關係あることは吾々の實驗する所である。然も日本人は夫れを正當に理解しないから性に對する種々な心得違ひを生ずるのである。日本人は性に關する知識がない、夫れだから種々なる誤謬に陷るのだ。性的の知識が乏しいと悲慘な人生問題が生ずる。精神的に肉體的に恢復の出來ない痛手を受ける事もある。これは獨り青年ばかりでなく老人も心得て居らねばならぬ事柄である。（了）

文化生活と貯藏食品

便利で經濟的

日本の家庭では經濟の上からも、デンブ、佃煮、味噌漬、鹽辛、酢の物類の調理に特別の趣きを缺かねばならぬ。すなわち第一は朝飯と辨當の調理に手數と時間を省く爲めには、共非共比較的貯藏に耐ゆる食物を利用するに限るからである、又外出するものゝ辨當の副食物にも適し經濟物の利用にも資するからである。第二は親しく手を下して調理をすると其出來上つたものが料理手には不味く感ぜられるのが常である、これは調理の際其發散する強い香氣に打たれて既に十分の飽きが來るので致し方がない。食膳上の獻立表の如きも持良く懷く料理の名前をアッサリと列記するのはよいが料理の原料を細々と細かに書きたてるのが不可ないのと同じ理由で趣味から食卸し易く者である。此趣味から食堂での趣味は、西洋料理のメヌーと料理の方が遙かに進歩した食物の盛り方であると言へる。而して自ら調理したが爲め主婦が家族の他のものと同一に、其美味を賞玩することの出來難いといふ不幸を救ふものは、上手に仕上つた貯藏食品でなければならぬのである。文化生活が先進文明國の程度迄進めば、手數と時間をかけて調理をする筈であるが、それの出來難い今日の家庭の現況では、別の日に時間の都合の好き時、纏め作つて貯へ置いたものを用ひ、其際一寸した新鮮な野菜などを生のまゝ取り合せると、至極完全な成分の配も手數のかゝらぬ輕便な料理とすることの出來るものである。（營養研究所長佐伯博士談）

傳書鳩

……投稿歡迎……

◇紙上の匿名は差支なきも別に住所氏名を明記する事◇中傷や筆者不明の投稿は採らず◇字體は明瞭に十五字詰五十行以內

先づ人格者たれ

＝墮落せる半島歌壇に＝ 夕舟生

▲半島に於ける歌人へ！お身達は歌を作るその事から考へても一般人より人格でなければならぬ筈である。昔も卑近に言へば上手に歌を作らうとか歌を作らしく裝ふ即ち歌人振るのである。之等は、人格者の行爲とは言へない。▲抑も御身達は歌を作ると云ふ事は非常に優れてゐると思つてゐるから困る。勿論歌でも詠んで見やうと云ふ人間は一般人と餘程異つてゐる。而も趣味を有する點に於ては、確かに優れてゐるからと云つて必ずしも善良であるとは限らない。甚し低級な歌人が墮落する根本はそこにある。▲御身達は一體如何なる覺悟で歌を詠んでゐるか歌は御身達それ自身の鼻莢の樣なものである生活の一端である。假令一首の歌にもせよその內には御身達の性格の閃きと希望の輝きがなくてはならぬ。然るに一見した半島歌壇は此點に於て甚だしく價値を缺いでゐる。今之等の實例に就ては一々列擧するの煩に堪えぬから後日に讓つて置くが、一體に半島文化の先驅と堂々銘を打つてゐるものでも感心されない點の多々あるのは何うしたものか。申すまでもなく歌へぶらんと才賴る努力に外ならぬからである。▲所謂半島文化の先驅者を以て自ら任ずる歌人よ、御身達はその出發點を誤つてゐるのだ御身達は今こそ新らしく生れ變つて一般人に優れたその趣味を善導し、少くともこれに依つて自己の生活をよりよく進め、而して社會文化の爲めに努力すべきである。▲自己の生活をよりよく進めん爲めには先づ人格者たる事を心掛けねばならぬ。墮落した半島歌壇は御身達の自己を見詰めよ！一切の邪念を捨てゝ、如何に御身達の自己はそこに橫はるかを。私は御身達に先づ人格者たらん事を望み更に言葉を送り續けんとするものである。

家畜や家禽の壽命

牛馬は三十年、犬は廿五年

人間も暢氣に構へて居れば九十歲位まで生き延びる

牛とか馬とか、羊とか犬とか言ふやうな、家畜は造物者から彼等に與へられてゐる天壽を全うすることは出來ない、自然から生きることを許されてゐるだけの年月を生き延び終せるものはない。所謂天命よりも短い壽命である、何となれば人間が彼等に天壽を全うせしめないからである、人間が人間自身の用に彼等を使ひ、これ等の家畜類を虐使し、家畜に自然の保護を許さないからである、人間は彼等から彼等の乳を搾り取り、彼等の羊毛を切り取り、彼等の皮を剝ぎ取り、彼等の肉まで切り取るからである、人間が斯ういふやうに人間自身の用に供せしめたり、人間への犧牲を強ひないで彼等が欲する儘に生活せしめたならば、彼等家畜は天壽を全うする事が出來るであらう然らば人間が彼等に自由を與へたならば、何歲まで生き延びるでせう、之れを研究するのも面白い事でせう先づ牛から調べると、牛は非常に強い動物で、彼の肩を見ても腿を見ても、大きな四角な額を見ても、頑固な角を見ても、眼の輝くさまを見ても、彼等が如何にも強壯な事を教へてゐる、この強壯さを以てすれば牛は何百年と生き延びなければならぬ次第だが、實際は二十年若しくは三十五年が天命である　お次は馬であるが、これは三十年乃至三十五年である、驢馬もその程度であるが、他の家畜はもつと短命である、犬は二十年乃至二十五年、豚は二十年が最上である、猫は概して十五年で、この世に左樣ならを告げる。山羊と緬羊は十年から十五年、兎は八年から十年位なものである。鼠は四年位である。家禽では雁が六年から十年まで生きる、ほろく鳥、鷄、七面鳥が十二年で、鵞鳥は夫れよりも長命で二十五年間命を保つ相である、金絲雀、雀は彼等の生活が自由で、よく跳ひよく喰ひよく日光に浴することが出來るほど、華麗な身の上であるものから、鵞鳥同樣に長命をする、之等の華麗な小鳥は十年から廿五年迄生き延び得るものである、人間はどうかと云ふと、人生五十

怪しい三婦人

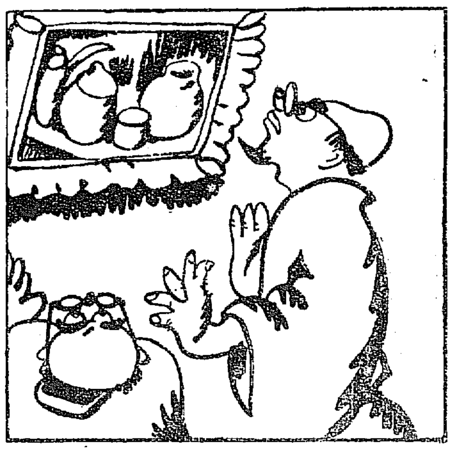
警戒網に引掛る

十八日夜鴨綠江鐵橋を通過する擧動不審の鮮女三名を警戒中の官憲が取調べた處此者は上海佛租界在假政府議政院李立□の妻朝鮮獨立愛國婦人會員李妙姬（三〇）曾吉路（□）と稱する者で尚李立は大同團長金將鎮幹の妻である之等は目下嚴重取調べ中であるが同日朝上海から安東縣入江の弘西丸に乘船し來た者で同夜密に鮮內に潜入する心組であつたと云ふが其他は未だ自白しない（新義州）

漫畫化した鮮展出品 (9)

掘出し物の支那骨董

【畫トン活、文可笛坊】



骨董屋『どうです此の陶器は……素敵なものでゲスな』隱居『支那趣味だね何んだか此の紅がらのやうな模樣が嫌だね』骨『けれども掘出し物ですぜ何んぼう金の草鞋で探し步いたつて斯んなものは滅多に出やしませんや』隱『全く掘出し物は掘出し物だ、自分のものなら家寶にしても恥かしかァないのう』骨『おやく急に風向きが變りましたね……では幾干でお讓り出來ましやうか』隱『さうだのう先づ一本といふ所だらうね』骨『占めたッ百圓丸儲けだ』隱『おいく勘違ひしさなんな俺が一本といふのは十錢だよ相變らず慾が深いね』――山本督人氏の卓上靜物も骨董物に見られてゐるから偉いもの

梅雨季 脫ぎ捨て物の始末

保存して置く物と雨に濡れた物の手當

梅雨期に入つてから毎日蒸暑い日が續きます幸ひ朝鮮は雨が少いけれ共此の天氣續きのうちに早く着更へた汚れものゝ跡かたずけを、すつかり整理して置きたいものです

◇コートや著物に泥（ハネ）はそのまゝ乾まして揉み落します、こうしておきますと大抵よろしいがまだ落ちなかつたら天鵞絨でこすります。またドじきの布に濕し出すやうに、水でしみぬきをやればすつかり落ちます。紡績絣紬を洗濯いたしますには、これは經に互斯、緯に綿糸紡績の細絲を用ひてありますから、木綿の洗濯法では色が褪めていけませぬから、必ず絹物の洗濯法、樅の絞かすを湯にふり出した汁につけて揉まないで洗ふと大變よく落ちてよろしい。

◇寅綿のチョッキ、洋服を冠す方はよくこれを御使用になります、その外寅綿の縮緬パッチ等も同じですがこれは揮發油にざんぶりつけて輕くもみ洗してかけてをくと奇麗になります落物の拔き縫などは形のくづれないやうに石鹸液で洗濯してよくゆすぎ一しぼらずに竿に着物の形によく調へて干します木綿わたは、二升の水に五六匁の割にソーダを入れた熱湯で一時間ほど煮洗し落ちなければ漂らすのです、そしてよくゆすいで日に干します

◇次に手近まで着てゐたセル、ネル等ですがこれは洗濯して生乾きのうちに火のしをかけ、たゝみ込んでをきます、乾いたものは霧吹きで吹いてたゝみ、全體にしめりけをゆき渡らせて火のしをかけてたゝみ込みます。そしても一度風を通してなほしておきます

◇梅雨期には非常に空氣が濕つて居りますから、取りわけ着物の保存には注意がいります、不斷着などの外はみな樟腦した容れ物の中に入れて、なるべく開かないやうにするがよいのです、濕つてゐるものは部屋につるしてよく乾燥させるか、火にかざすかして乾つてをきます

◇梅雨期中の洗濯や張物は平常に比較して糊の效方がよくなかつたり布に光澤が出なかつたり、いろくの不都合がありますが、さりとて汚れた着物を其儘にしまつて置きますと、質が變つて黴が生じたり、汚點が出來たりいたしますから梅雨期中でも、やはり汚れたら早速洗濯しておかねばなりません

◇よく洗濯して干してある間に思ひ知らぬ間に降り出して布が濡れる事があります、梅雨は非常に布に害があつて黑い波紋が生じたりいたしますから、雨のかゝつた布は再び水につけて火熨で乾ますこれはまた着物はありませぬが、梅雨にかゝつた雨傘、洋傘は歸宅後直に傘をひろげて滯水を何度もかけてをきます、こうしないといやな黑い汚點がつきますから、ですからなるべく梅雨期には注意して外出の時にはあまり上等の品を用ひない方がよいのです。

圖書館は 産業方面の書を購入

京城府圖書館は目下假營繕修繕中で、來年度までには竣工の豫定である府の議會係では購入圖書の選擇に忙殺されて居る本年度の豫算は五千圓位であつたが其三分の一位は修繕費に充てられて了つたので殘り一萬圓位の圖書を購入する筈然して少年部と大人部とは全然區別することにしてある大人向きの圖書は主として産業方面の物を比較的多く購入したいとの意嚮である同館は九月頃になるだらうと當局は語つて居る尚人事相談所も存と同じく開始さる筈であると因に龍山三角地に居住して居た宮崎虎次郎氏は建築雜誌十八年間分を此際京城圖書館へ寄附すべく申し出でた

月給九圓の兵隊さんで

馬賊を防禦

對岸警備の中國官兵の出動で馬賊の蜂起跳梁盛んで始末に負へぬ處から寬甸縣の官憲は各地方支那官憲主腦者及各隊保甲長を招致し協議の結果各重要地點に四名宛兵を配置し其傭兵の月給九圓から十圓に定め金額は同地方民の納付に依つて當てると云ふ決議をした（新義州）

肺病肋膜炎ニテ若ミノ方ニ家傳藥國太宰府町 分讓ス 永光閑次郎

運動金で內訌

を起した共產黨

赤色團多方面の作樣聯入共產黨に就て最近間地方からの歸來者の談に依れば本部長團頭たる者は別名パビールと稱し全然露國化して部下四百を有しなかく隆盛なる感ありと云ひ且彼らに隣のみ大にして其の實權甚だ貧弱な處あり現に上海と東邪地方とは露の共產主義實現の計策を建てゝも運動資金分配問題に就て內訌を生じ思ふ樣な手段も執れずにゐると云ふ（新義州）

技藝校記念會

府內西小門女子技藝學校では井上校長が本社主催の滿蒙視察團に加はり旅行留守中につき六月十三日擧行すべき同校記念の祝典を延期してゐたが今廿三日午前九時より同校內に於て記念祝賀式を擧げる筈にて當日は五百の生徒を收容する講堂なき爲め、其の隣なる總督府醫院志賀院長の庭園を借りて祝賀式、餘興に茶菓を饗し、生徒のダンス外二三の小運動をがある

芳蘭會總會

京城女子技藝學校卒業生を以て組織せる芳蘭會では來る二十五日の地久節午前十時より同校內に於て本年度の總會を開催過去一ヶ年間の經過報告、役員改選等をなすと

子供服講習會

子供洋服は體育及び經濟上から一般の家庭に非常に流行してゐるが龍山婦人會では母親の手によつて作製した洋服を子供に著用せしむる事は兒童に一入の情味を持たせ尚家庭教育上にも効果があるので大垣市子夫人を講師として來る廿六日より向ふ一週間七月二日まで龍山元町小學校講堂に於て毎日正午より午後四時まで子供洋服講習を開催する事になつた講習科目は男兒洋服同チョッキ、ヅボン下、女兒のカンビネーション、女兒ペチコート、帽子の七種にて講習料二圓希望者は元町小學校內小供洋服講習係宛申込まれたしと

老婆の投身

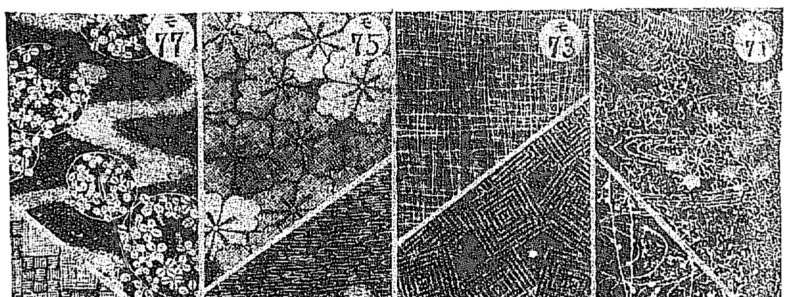
平壤府倉田里一一一番地李仁方平北生れ金召史（六〇）は養ふ肉親もなく老の孤影に赤貧と戰ひ傭人として辛うじて糊口を凌ぎ長年淚の生活を續けてゐたが寄る邊なき身を果敢なみ十八日夜大同江に投身自殺を企つた該死體は二十一日午前八時衛前の岸に漂流してゐるのを發見され檢視の結果身柄は主人に引渡された（平壤）

この夏の中形浴衣

（ミツワ文庫十一六）

▲其の流行の中心は京都高島屋呉服店 ▲美しい容姿更に一段の美しさを添へ ▲湯上がりの夕化粧に漂ふ匂ひ懷しさ

湯上りの匂ひに凉味を與へられる中形浴衣のすつきりとした御婦人のお姿は、夏の夕の爽やかしさを一層增すと共にお湯上がりには一際の風情を添へますもの。一年中を通じて此の浴衣ほど夏こそ、あらゆる階級の方々が、同じ色合の同じ柄風の、同じ中形浴衣を召して中形浴衣の特色を、一層味ふ季節だけに、中形浴衣は民衆的の流行品で樣々に趣風にあらゆる工夫を凝らして居ります、京都高島屋呉服店の殿に撰ります本年は今迄にない新柄が澤山に出來て居り、挿入の寫眞は其の一部で、何れも今夏流行の中形の女王とも申すべきもので、お値段のお高いものも特撰の一つ。



（71）號は、浪花中形藍地白上り佐々木模樣廿五歲位迄の向で一圓六十五錢

（72）號は、同浪花中形の紺地に流れ水白上り廿五歲位迄一圓六十五錢

（73）號は、玉崎の心地よき紺地縞格子、三十歲前後より三十八九歲迄三圓六十五錢

（74）號は地色は同じ佐島の紺足田入子柳、流ねの趣味無伎趣味廿七八才迄の意氣好み金三圓八十錢

（75）號、上品な花菱を足田と顔料染上がげた氣高の中形浴衣

（76）號は同じく白地にて波と鱗模樣は白上がり二十七八才より卅五才位金三圓六十五錢

（77）號は黑地白上がり歡の丸紋に紫陽花の流れ模樣廿才迄の令孃向金三圓八十錢

（78）號は、紺地の市松崩し總代は薄黑色に、系目格子は白上がり廿才より廿五六才迄、金三圓八十錢

右の品々は非常に流行が宜しい形故、賣れ切れませぬ中に御註文下さいますやう、京都高島屋呉服店に御申越し下さいますれば早速お送り申上げますと京都高島屋呉服店の話で御座います、尚ほ、送料は實費を申受けます。時に中形浴衣の涼しい一揃の季節の樂しみを添へますのが、名なミツワ石鹸で御座います、更に濃淡な芳香が心持好い、入浴洗顔の都度此ミツワ石鹸を御愛用になり、其あとの肌の清い、清新なる芳香健康なミツワ石鹸の泡を御用ひになれば化粧の基礎の地肌が立派に整ひ中形の浴衣に適しい一段と美しい化粧が出來ます

初日勝負

（幕內下より讀く）

勝 嵐 鳴門川 拔き）

勝ち 續いて料理屋組合好みの若常陸破鬼立上がりはげしく突き合ひ鬼げを打つとき手を突きて高の負

本社好み取組となり始めて場內に賢石岩にて無二無三とよるを若は土俵互に釣りをすゞ合土俵際にて下手投

千秋樂 松翁山 綾の浪 能州山 [illegible]

場內

[illegible]

京城日報社編纂

朝鮮最新書式大全

▲愈々出版▼

再版

第一版五千部ハ數月ナラズシテ忽チ賣切レ各方面ヨリノ要求ハ尚旺盛ニシテ止マズ茲ニ大正十一年一月現行ノモノトシ改訂スル事トセリ共ノ內容ハ專ラ朝鮮ニ係ル法規ニヨリ之レヲ十部ニ大別シ第一部民事▲第二部商事▲第三部刑事▲第四部交通通信▲第五部行政▲第六部產業▲第七部特許新案意匠商標▲第八部恩給年金▲第九部警察▲第十部學事ニ分類シ

所へ提出スベキ訴狀願書、不動產及商業ニ關スル登記契約、通知、催告、答書ヲ始メ市場、水產、農林、銀行、鑛業、度量衡、特許意匠商標實用新案、內鮮共通ノ書式ヲモ揭載シ一々關係法規ヲ摘記シタル詳細ナル樣式ニシテ官吏ノ代書業者ハ勿論官衙官吏法律家實業家教育家其ノ他各階級ヲ通ジ何人モ座右ニ一本ヲ備フルニ於テハ他ノ何物モ要セズシテ世事一般ヲ知悉シ公私ノ事務ニ付機敏ニ處理スルコトヲ得ベキ良友必携書ナリ

菊版總クロース 美製約九百頁 定價五圓

發行所 京城太平通 京日代理部 振替京城三〇〇番 電話二七〇九番

販賣所 京城本町二 大阪屋號 京城本町二 巖松堂

清涼飲料界の親玉

ソーダ水

賣出し

京城本町一丁目 三好野本店 電話本局二六五三番

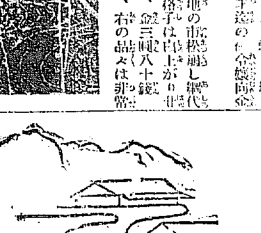
京城本町四丁目 三好野支店

全國藥店ニアリ

腎臟病 サナテル

東京小石川森川町 日本臟器製藥株式會社

東萊溫泉は朝鮮唯一の靈泉 蓬萊館は客室完全代用自動車あり 釜山から電車一時間



本邦唯一の精良品

男女防毒用

サック

[illegible]

東京芝區 丁子堂 振替東京一八五八

眼科專門

京城若草町（黃金町通り新道路中程）

金井眼科醫院

電話一五五六

入院隨意 日曜祭日午前中診察

品質本位

花王石鹸

勝負

丸山　筑地川　白根山
白玉山　愛山　肥後響
相の川（新参お好）
出羽嶽
白玉山（朝新お好み三段目五人）

…まで閉じこめられ土俵を飾らんと思ひ…に廻り清瀬々々暗柳々々の歡聲に暗ひしが直し反對に寄り返せば歡聲ひあふ中に京城勢から暗柳々々の聲高く投げを打つて勝日々好み琴ヶ浦高の聲い聲が目高つてゐたが清瀬引落して山立ち上がり高左差にて四つとなり…

清瀬川　暗柳（本社お好）
琴ヶ浦　若湊山（日日お好）
綾鬼　若港陸（料理屋お好）
寶川　磯嵐

新龍

…溢れて居る相撲氣…支部の人々が暗しさうに場内を飛びも…分は霧が上に高潮して朝の稽古相撲を歩いてをるが目につく▲北に中継を好くのが面白い…から見物人は續々と詰めかけ十一時…稽に京城勢に新參東に聯券と桟敷の…云はれた出羽の海が死んだ爲めか上…り出たく女が南京豆以上にお角力と隣機藤の勝負をアイスクリームさんだ▲一時頃二段目が終ると中入…屋の五郎、隣康藤が敗けるとアイスが始まる、…を嚙じりながら頻りに眺めてゐた紅…のお好みとあつて新手…五人抜…時間のラッパが飛び出す…人抜いて場内は又々大喝采▲十両の…土俵入があり引續いて京城勢お好…みの磯嵐と星甲の取組がある双方と…

立ち罩むる黑煙の中を
檣頭を掠めて亂舞す
海に陸に『艦隊來る』の歡聲湧く仁川
奏樂裡に旗艦投錨

【仁川】午後一時頃八尾島左方に黑煙が立ち昇つて見えた『艦隊見ゆ』と口々に言ひ傳へて人々の群は總て沖合遙かの彼方に注がれた、工藤知事以下京仁官民記者團三十餘名を乘せたランチ八尾丸は纜を解いた艦隊は飛行機を先頭に旗艦長門、陸奥、伊勢以下驅逐艦十二隻は單縱陣を作つて紺碧の波を嚙み白波を蹴り立てゝ進み寄つて來る長門、陸奥は恰も五層樓のやうなメンマストを見せて威風堂々たるものがある、若宮は遙く所定の位置に錨を下したと見るや直に一機の飛行機は檢疫所附近の水上で滑走離水し全艦隊の上空を一巡して午後一時四十分勇壯たる軍樂の音と共に旗艦長門は錨を入れ、それで五百米突宛の距離を置いて陸奥、伊勢投錨し十二隻の驅逐艦は旗艦長門を先頭に檢疫所附近に碇泊す、先きに飛んだ飛行機は仁川の上空から艦隊の上空にかけて絶えず飛び廻る濛たる黑煙は大を掩ひ檣頭を掠めて飛翔する樣など忽ちにして仁川港は戰爭の如く何となく戰爭氣分が漲つた、一機の飛んだ時間實に五十五分間、無事旗艦に降れば又他の一機が飛ぶ壯觀なんと言ふも愚かである

俺が海軍大臣……？
そんな事は絶對にないよ
加藤内閣は結構だ
一記者團を迎へて柄内將軍語る

柄内司令長官は紺甌に胡麻鹽髯を蓄へ飄逸として來訪せる記者團を公室に迎へられた而して扇風機のスウイチを捻つて涼風を送りながら

『いや何もお話はありません、私の方は今日はお客さんだもの諸君の方から何か聞かして與れ給へ、何に？海軍大臣……そんな事は絶對にない、よく新聞辭令が出るので困るね、いや絶對にない、若し内命があつたら俺は固辭するだけの話さ』『加藤内閣？結構ですね、何しろ加藤さんは偉い人ですからね』

『海軍縮小に伴ふ將卒の精神的動搖？ノ動搖させまいと心掛けて居るけれど何分此の問題は各自の頭に係はることだから何とも止むを得ないことだね』

『艦隊演習の問題？』止して與れ給へ議論は幾らでもあるが僕は當時の當局でなかつたのだから……』それから後甲板に立ち快よくカメラの中に入つた

驅逐は船渠へ

『若宮殿下の御近況？大變御結構です、全く一般の士官と同じさ、只御居間だけが違ふけだ』

第一艦隊先發驅逐艦四隻は二十一日午前十一時半仁川入港閘門内に碇泊したが本艦隊は入港前八尾島沖仁川水道に假泊して演習を行ひたる上午後二時入港した

出來上つたら一枚づゝ
寄越さなくちや不可ん
と氣輕くレンズの前に立たせ給ふ
華頂官博忠王殿下

長門を辭して陸奥を訪ふ我等は御附武官に刺を通じて御乘組海軍少尉華頂宮博忠王殿下に拜謁と寫眞撮影の件を申入れた暫らくして若宮殿下は後甲板砲塔の傍にお起ち遊ばされ御附武官と御一緒に御微笑を湛へられながら『出來上つたら皆一枚づゝ寄越さなくちや不可んよ』と、いと快活にレンズの前に立たせ給ふた、御壯健な御瀟洒な殿下を拜して一同は徐ろに歡喜の念に浸たされて暫らく想つた、御附武官は語る

『殿下は大變御壯健で御快活で居らつしやいます、萬事が普通の士官と同樣です御勤務の御都合では夜半に御起床も遊ばされます、左樣ですね、殿下は多趣味な方で…

寫眞說明

第一艦隊來る

二十一日午後二時仁川特派員撮影＝寫眞は中央旗艦長門、左上陸奥御乘組の華頂若宮殿下　右下柄内司令長官

す、射撃もお上手ですし、洋樂の寫眞も却々優れた腕をお持ちです今日の園遊會（二十一日仁川の）には御臨遊ばされぬ筈です、京城へは二十二日柄内將軍と共にお出で遊ばすことになつて居ます』

仁川の歡迎園遊會
興趣盡きぬ
清光閣に於ける主客の交驩

【仁川】柄内司令長官以下第一艦隊の乘組將校二百名の招待歡迎大園遊會は豫定の通り二十一日入港當日の午後五時山手の高臺に眺ゆる清光閣に催ふされた、主客併せて四百名の綠濃き庭内には例の如くオデンや鮨、蕎麥ビールサイダーの模擬店も設へられて鼓はしく餘興の踊舞臺も設へられて鼓に食卓開始を待つ間の數番の手踊りが演ぜらるゝ空には煙火高く轟火轟きて歡待の興趣を加ふるが如く軈て食卓が開始さるゝと深川府尹の歡迎辭があり之に對して柄内司令長官の鄭重なる謝辭があり更に吉田會頭の發聲に帝國萬歲を三唱すれば續いて司令長官の發聲に仁川府民の萬歲を三唱して乾盃宴を閉ぢ直に模擬店に好む處を三々伍々ビールの瀧を引き或は茶店に飯腹して午後七時散會した、時に當日は艦隊出迎へのため下仁せる工藤知事も園遊會に列席し午後八時十分發列車で歸城した

昌德宮御訪問

第一艦隊乘組御乘組海軍少尉華頂宮博忠王殿下は二十二日朝京城に入城朝鮮ホテルへ成らせられ御少憩の後昌德宮へ御參進李王同妃殿下を御訪問遊ばされた

廿六日
旅順へ
向け出發す

目下仁川入港中の第一艦隊は二十六日旅順へ向け出發、それより鎭海に引き返し豐後水道に出で實彈射擊を行ふ筈であると

第一艦隊の招待宴
京仁官民一千名を長門艦に

目下仁川に碇泊中の第一艦隊司令長官柄内大將は廿五日午後一時より四時迄京仁在住の官民約一千名を旗艦長門に招待茶菓の饗應をなす筈

海軍飛行機來る
廿四、五兩日京城訪問

第一艦隊所屬飛行機は廿四、五の兩日京城に飛來し其の優秀なる技を揮ひ輕快なる飛翔振を見せると

軍艦陸奥の要覽
仁川入港の
見學の前に

一、艦種　戰艦
歐洲戰爭の經驗を基とし我海軍獨特の計畫に成る世界最新の戰艦で且又ワシントン會議の重要なる論點となつた問題の艦であります

二、艦歷（横須賀海軍工廠にて建造）
起工　大正七年六月一日
進水　大正九年五月卅一日
竣工　大正十年十月廿四日

三、要目　長さ約二町　幅十六間
吃水五間
排水量　三萬三千八百噸
（一人平均十三貫として二千三百人にて一吋沈む）
速力　廿三節（一時間廿一里）

四、面積
露天甲板　千八百二十五坪（三千六百五十疊）
煙突　十八疊　砲塔上面　四十四疊

七、兵裝
四十一糎砲（十六吋）　八門　主戰用
十四糎砲（五吋五）　廿門　小艦擊破用
八糎高角砲（三吋）　四門　航空機射擊用
魚形水雷發射管　八門　主戰用
機銃、小銃　若干　主として陸戰隊用
探照燈（百十糎）　八基　夜間敵照射用

六、主砲（四十一糎砲）
射程　七里半（三萬米）（東京驛より横濱驛迄）
彈道の高さ　一萬八千二百尺（富士山より六千尺高し）
彈量　一噸（二百七十貫）
砲身の重量　三萬貫　砲身の長十間餘

七、副砲（十四糎砲）
射程　四里半　彈量　十三貫

（一發射に要する費用　約四千圓）

八、魚形水雷
射程　三里半（一發の費用二萬圓）

九、探照燈
光力　五萬燭光　照射距離　二里

一〇、前檣
中心に直徑六尺の主檣、周圍に直徑三尺の支柱六本、十四階、主檣内部には『エレベーター』があります

一一、乘員
准士官以上七十三名、下士官兵千二百五十八名、計千三百三十一名

一二、防禦
水線附近に十二吋の裝甲、艦内に五百六十の防水區劃にて成り一部浸水するとも他に及ばぬ不沈沒の裝置であります

一三、錨と鎖
錨は八噸半（二千二百貫）のもの三挺　鎖の長さ　五百間

一四、機械
タルビン機械四基　推進機　四個

一五、汽罐
重油專燒罐　十五個　石炭混燒罐　六個
一萬浬を平常航海（十節）　燃料費一萬圓
高速なれば　六萬五千圓

一六、電機
發電機　五臺　計千約キロワット
十燭光タングステンならば八萬六千個を點し得

一七、電信電話
無線電信無線電話あり艦内に高艦内電燈數二千四百五十個イルミネーション用一二百三十一個
聲電話が四百九十番迄あり交換所二ヶ所

一八、炊事
烹炊室には五斗三升炊きの蒸氣釜四個外に『かゆ』炊き五斗釜一個あり約三十分で飯が炊けます煮炊きは總て蒸氣です
總員一食分　米一石九斗　麥五斗　牛肉　百三十貫　漬物一樽　魚肉四十五貫

行司だまり

土俵は朝の九時頃から稽古に賑ひ鷹ノ、大栃木をはじめ常の花、源氏山、清瀬、大の里などの驍將連が顔を見せて角通を喜ばす小兵の大の里はなかなかの元氣で常陸山、源氏山、琴ヶ浦、若常陸の四人を續け樣に屠むつて見物を驚かせたが五人目の鶴ヶ濱に負かされて『此の野郎！』と顔を搔く常の花が『一挺來い』と叫んで土俵に立つと鶴、若常、大の、櫻と云つた連中が代る〳〵ブッ突かる處の山こは二勝二敗といふ成績であつた次いで大の里と栃木山が稽古臺となつて清瀬と源氏に火の出るやうな猛烈な稽古をつけ最後に京城出身で早稻田大學在學中の學生相撲で鳴らした笠島が現れ元氣に東雲にブッ突かつたのは頗る注目を惹いた

本社の大銀盃
三役以下幕内全勝力士に

京城に於ける東京大相撲一行は二十二日を初日に非常な人氣を博してゐるが本社では幕内力士にして五日間全勝した力士に銀製大優勝盃を贈呈する事にしたことは既報の如くであるが一般觀覽者中には三役を除いては興味薄からずとする向きあり今回三役を除く幕内力士の全勝者とし三役と幕内の勝負を以て同點の場合には番附の下位…

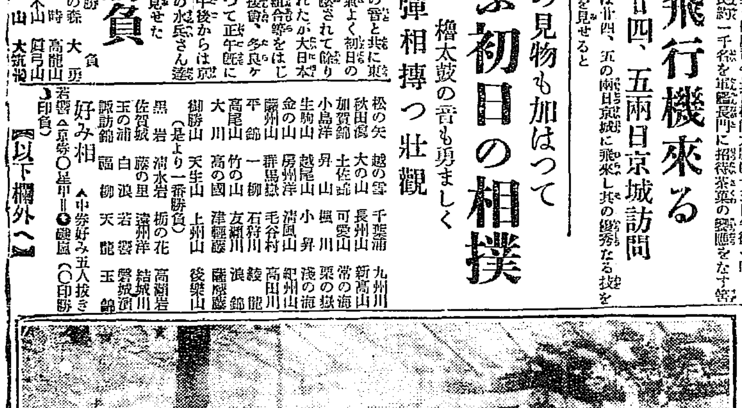
（本社お好み）

伊吹山　岸ノ松
司天龍　白岩山
檢錦　柏山
綾鬼雲　若常陸
東ノ　琴ヶ浦
大ケ濱　源氏山
鶴花　矢筈山
常ノ柳　大錦
福木山　清瀬川
栃大の里　鶴ヶ濱

二日取組

出羽ケ嶽　蘆田山
綾櫻　小金山
外ケ濱　常陸岩
山錦　若龍山
常洋　佐賀ノ山
山對馬　五葉山
高ノ山　小野川

龍虎相擊つ（寫眞は常の花（右）と源氏山（左）の申合せ）



水兵さんの見物も加はつて
賑合ふ初日の相撲
櫓太鼓の音も勇ましく
肉彈相搏つ壯觀

晴天に鳴り響く櫓太鼓の音と共に東京大相撲は二十二日景氣よく初日の蓋を開けた軍艦見物に壓されて餘り入りはあるまいと思はれたが大日本麥酒、四級寄、料理屋組合等をはじめ師範學校、佐賀山後援會、多良ヶ谷會等の團體觀覽があつて正午既に約二千の入場者があり午後からは京城見學に來た第一艦隊の水兵さん達の見物で非常な賑ひを見せた

初日勝負

勝　負　勝　負
太勝山　大八洲　原の森　大勇
梅光　甲洲川　勝時　高龍山
廣島　常昇　松木山　眞弓山
高汐　浪花濤　稻山　大筑紫

好み相撲（中幕好み五人抜き）
松の矢　越の雪　千葉浦　九州川
秋田潟　大の山　長州山　新高山
加賀錦　土佐錦　可愛山　常の海
小島洋　昇山　楓川　栗の嶽
生駒山　越尾山　小昇　淺の海
金の山　房州洋　清風山　紀州山
藤州山　甲州山　毛谷村　高田川
平錦　一柳　石狩川　綾龍
高尾山　竹の山　友綱川　浪錦
大川　高の國　津輕潟　薩摩潟
御勝山　天生山　上州山　後樂山
（是より一番勝負）
黑岩　清水岩　栃の花　高湖岩
佐賀城　藤の里　遠州洋　結城川
玉の浦　白浪　若響　磐城潟
諏訪錦　福柳　天龍　玉錦
若響（京勢○星甲●磯嵐（○印勝●印負）

【以下欄外へ】

今日飛行機が來る
平壤航空隊の平壤京城間
定期連絡飛行の皮切り
本日午前中汝矣島へ

平壤航空隊の京城平壤間連絡飛行は愈々本月二十一日第一回飛行を決行する事に成つたが廿三日…教官部に入電に接した、時間は廿三日午前八時平壤を出發し汝矣島へ着陸し歸途…便用機の飛及び機操者の氏名等詳しくは午後一時汝矣島出發の筈にて此報に接しない

…の飛行時間は一時間乃至一時卅分で使用機は多分サルムソン式であつて今回試驗的飛行で少量の軍用郵便物を搭載するものであらう…

各方面からの副賞

…寄ることに決定した、定めないが三中井呉服店では幕内全勝力士に對して縮緬一反、大澤商會では…アを贈呈する相である…に大相撲一行に對し…

職業野球團入城せん
二十五日朝南大門驛着

日本運動協會所屬職業野球團は二十二日朝釜山着同日オール釜山軍と試合をなし二十四日大邱に於て…オール大邱と戰ひ廿五日京城に入城の上二十五、二十六日はオール京城と二十七二十八日は滿鐵軍と各二回戰を行ふ事に決定した

品行不良で
師範學生無期停學
師範校同盟休校の眞相

京城師範學校生徒全部の同盟休校せりとの噂が二十日市中にぱつと傳へられ本町警察署の活動となり一時は非常の緊張味を見せた、事の發端は同校二部生徳田何某が品行不良の廉によつて十九日無期停學を命ぜられたので郷里島根縣に歸ることゝなつた處置の餘り苛酷に過ぎると憤慨し二十日朝集合して代表者十名を選んで校長を訪問して事の成行き及本人が改悛さへすれば直に復校せしむるものだとの說明に諒解して無事解決して徳田は二十一日朝南大門驛發にて悄然と郷里に歸つた

…か親しい貞觀成女子に戀慕するので長女の千代子（八）か見兼て後方より抱き止めた所康彦は拔刀さんとする親から取りあげ羽目で亂打した爲め傷所…を施したが遂に二十日朝死亡したる文鎭も死亡診斷書に虚僞の…を書き遺族の訴を說蓋し葬式して東大門署では目下取調べ中である

樂界の明星
武岡女史一行
今夕入城す

本社後援武岡鶴代女史、藤原義江、芝祐泰三氏の音樂演奏會は既報の通り非常な前人氣であるが二十二日朝釜山着の一行は京城本町樂器店に宛た武岡女史から電報に三氏は二十三日午後七時五十分京城驛著の旨入電があつたと

朝日組の挽子
同盟休業す

…京城本町三丁目二九一朝日組の俥夫二…

鼻を打つて
人事不省

府内蓬萊町三三番地飲食店營業高…（…）は十八日午後六時頃何處から…

艦隊員動靜

廿二日午後
晚餐會　李王殿下御主催
右參列者柄内司令官以下幕僚
長等四十名
廿二日及廿三日に亘り
▲少佐以下三百九十名は半數づゝ入城、昌德宮、景福宮、南山等見物、尚景福宮園會館では京城府から… 餐を設し愛國婦人會から係員として妓生の舞を觀覽に供する筈
廿二、三、四日
下士官は一日二千名宛入城、景福宮、昌德宮、動植物園及南山見物、晝食の際滿鐵から茶菓及び繪葉書

運動界
艦隊野球團
廿三日京城
廿四日仁川で

【仁川】第一艦隊の野球團は極めて優秀の技倆を有して居るとの定評があるが二十一日入港と共に同艦隊野球部に對し京仁野球團の試合申込を爲したる處快く挑戰を諾し廿二日の朝時は京城にて二十四日午後一時よりは仁川山根町グラウンドにて全仁川軍と戰ふ事に決定した

けふのメモ（廿三日）

▲金曜日▲戊戌▲友引▲陰曆五月二十八日▲各國聯合軍天津占領、明治三十三年
▲第一艦隊乘組員歡迎會　京管局主催　獎忠壇公園にて
▲大庭軍司令官第一艦隊幕僚招待（午後六時半三十分官邸にて）
▲平壤航空隊定期連絡飛行（午前九時より十時の間汝矣島に著陸豫定）
▲武岡鶴代女史一行午後七時五十分

線路上に轢死體

二十一日午後八時四十五分頃南大門驛を距る三哩四十鎖の城山里石橋附近の線路に年齡四十歳位の鮮人男が轢死を遂げて居るのを發見したが何所の者とも判明しない

人蔘湯

▲最近府内の一記者から『十九日に茶山に招待した澁澤翁等が其の日正午京城ホテルで午餐會を開催したといふのは如何なものか』といふ質問があつた▲尤も千萬な質問であるが此の谷午餐會の方は總督の名に於て行はれたのである▲總督、總監が不在の時午餐會なり晚餐會なりを開く時はすべて其の名に於て行はれるのだが新聞では『ワザ〳〵不在とは書かない』他になつてゐる▲そこで往々にこの質問の樣な錯誤を生ずるので外にも之と同樣の考へを持つてゐる人もあらうと思ふから特に釋明して置く

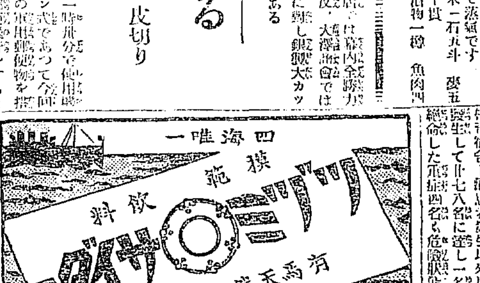
下痢患者
佐賀成美校の

【佐賀電】佐賀私立成美高等女學校寄宿舍下痢患者發生以來患者續々發生して廿七八名に達し一名は遂に絕命した重症四名も危險狀態に在る

十二名が結束して休業した事の起りは同組車夫某が病氣に罹り休業してゐるけれど組長の方で何等の救濟もせず見殺しにする有樣なので全部の車夫二十二名は私等も病氣に何時罹るかも知れぬ、それに慰藉の途もなき場合に居ては末が恐ろしいと二十一日夕から同盟して休業するに至つたので組長の方でも狼狽して仲裁を頼んで調停中だが未だ解決がつかず紛糾してゐる

小學生發狂し
十餘名を傷く
同級生十名に負傷させた

…星の犬が人氣がよい…午後一時半…匙いて斬り…



醬油味噌釀造元
登錄商標
忠
振替口座京城二六九番
電話長五十八番
辻謹之助
朝鮮大田本町二丁目十四番地

第貳回記念大賣出し
六月二十三日ヨリ二十七日マデ
開店毎月行事
Ⓐ
本町三丁目若草町大通
丸英呉服店
電話本一二二六六

絶大利益
專業又は副業として僅少なる資金にて
米や麥を喰ひつぶす總ての害蟲類を一夜にして盡く驅除し得る本器は簡單なる『米麥穀驅蟲器』の製造權及販賣權を讓り受ければ本器の物にして特殊の『ザンダワア』の小型販賣は相當の利益あり（又は他の害蟲の種類は『コクゾウ』『コクゾウ』其他）を驅除せらるべく御申込次第說明書及利益の詳細を無料進呈す
東京市麴町區下二番町拾
肥料研究所

昔からの名高い
小兒良藥
樋屋奇應丸
可愛いお子達の御養育には必ず御用意遊ばせ
かん、むし、ねつ
其他小兒の諸病に奇効あり
到ル處ノ藥店ニアリ
本舖　大阪天滿橋北詰
樋屋合資會社
振替大阪二二六〇

安中草三郎　第十六回

猫遊軒伯知講演

憎い戀の仇

半三郎は默然と考へて居りましたが頓て孫右衛門に向ひ　半『左樣なれば何れ此方から御挨拶をいたします故四五日の間御猶豫を願ひます』孫『何うも年寄になると氣が短うての、今日と云へば今日挨拶をして貰はんと氣が濟かれてならん、厭なら厭、宜いなら宜いで返答して貰く譯に行まいか』半『手前は厭どころではございません、願うてもなき良縁と思ふて居りますが、一應お重役の方にお話しをいたし、夫れから殿樣のお許しを得て後に御挨拶いたしたいと斯う思ひます』孫『夫れは御念の入つた事御尤もであるが其筋迄ひには及びません、手前が疾迄り夫々御重役方の處へも參り殿樣の處へも伺つて其話を申上げた處がそれは新に良縁ぢや事は急げといふから早う縁組みをするが宜いと何れも快よう御挨拶、其急には及ばぬ、然らば今晩にも娘を遣はすことに致しませう』氣の早い爺さんで、もう自分の方で取極めて了ひました。恒川は濟中に於て二人とない絶世の美人、貰ひたいのは山々でございますから早速其處で縁談を承知へ、去る人の媒介にて三々九度の盃を擧げて幾久しく妹背の契を取り結びました、此方は久保田、傳之進計らずも筑波山にてお藤を見染てより急に妾のお思惑が嫌になり、御殿から退つて來ると年甲斐もなく一室に閉ち籠り　傳『アヽ孫右衛門の娘は美人だと言ふことは豫て聞いて居たが、あれ程の美女とは思はなんだ、何うかして彼れを手活の花として眺めたいものだ』と明暮れ戀ひ焦れて何も手に着かぬ樣子、そんな事とは夢にも知らぬ妾のお里殿は、さと『近頃旦那樣は御殿から歸つて來ると一間に閉籠つて物案じ、何が不首尾なことでもありはせんか』と氣が揉めますので　さと『旦那樣返辭大層お顏の色が惡うございますが、何か變つた事でもあるのでございますか』傳『アヽ煩さい、其處へ來てツベコベ云はれると胸がクサ〳〵するから彼處へ行つてろ、煩さい奴だ』と叱り付けて追ひやり、傳之進は猶も物思ひに沈んで居りましたが　傳『それにつけても今日邊は勘治が首尾よい挨拶を齎して來さうなものでがやが、宜い鹽梅に先方で納得したか知らん、總領娘であると云ふが外とは違ひ上役の倅から申込んだ縁談だから定めし承知で挨拶をするであらうが、何うも今の奴を出すに就て何と口實を設けたが宜いか知らん』と稍にもない取越苦勞をして居ります、處へ勘治が來まして　勘『へエー旦那樣御機嫌よろしう』傳『オヽ勘治か待ち兼ねて居た、例の一件は如何いたした』勘『ドーモ』と云つて勘治は頭を掻いて居ります　傳『勘治待ち兼ねて居つたに依つて、早う嬉しい話を聞かして呉れ』勘『夫れがどうも……』傳『ナニそれが何うもとは何だ』勘『どうもハヤ些と申上げ難い事で』傳『どうしたと云ふのぢや、早く話して聞かせい』勘『ハイ、申しますが……實は其の……それが何で、那の娘は恒川樣の方へ縁付いたと申しますので、ヘイ』傳『ナニッ、半三郎へ縁付いた……』勘『ハイ』傳『恒川半三郎の處へ嫁に遣つたとは夫れは怪しからん話し、上役の拙者から申込んだ、縁談を斷つて多寡の知れたる十石二人扶持の恒川半三郎の處へ嫁に遣はすとはハテサテ呆れ返つた老爺爺、又貰ふ奴も禮を知らん奴だ此方から縁談を申込んであるのを知りつゝ下司の分際としてお隣を輿ひ受けると云ふのは憎き奴、宜しく候ならば拙者にも了簡がある』と急に恒川半三郎が憎くなつて、何かに付けて役向を失策らせて追らうと折を、覗つて居りますが、何分にも身分が違ふので一圖いたす樣な折りもございません。

天下一品　京染　京城本町三丁目　[illegible]にや

寫眞　河原寫眞館　京城明治町一丁目　電本局二九八一番

ドクトル　中村安子　齒科醫　明治町二ノ五（フランス教會下）　電話一五八三番

京城明治町　電話　産科婦人科　中央婦人病院　院長　衣笠舜山

內科小兒科　皮膚花柳科　永樂醫院　院長　今村純　京城永樂町　電話一九四四

▲二ノ二九番地へ來談あれ（物知生）▲石油乳劑の製法を教へて下さい（大和町吉田生）▲十八日の本紙四面に出てゐます（係）▲木總理中從事したる職夫差上げたし但し府內御斷り（龍山鐵道構內丸三商店內高津）▲京城府內に邦文タイプライターの教授所はありませんか（大和町山口生）▲高等小學卒業ですが通勤の給仕に使つて下さる方はありませんか（永登浦十六歳の少年）▲私は咸北の山中にゐて西洋洗濯に困つてゐた處先日御紙のワイシャツ洗濯法を見て早速實行しましたカラーの洗濯法も教へて下さい（マサミ）▲その中に掲載します（係）▲大和町二丁目隣側の飼ひ犬は通行人に吠え付くのみならず此間は人を咬んだ物騷く（通行人）

血脚氣婦女病へ夢のやうに全快する治療法を知らせます　電話本局一二八三番

電話二三五

關釜連絡船

	釜山發 午前	午後
廿一日	朝、對馬丸	夕、高麗丸
廿二日	朝、景福丸	夕、景福丸
廿三日	朝、對馬丸	夕、新羅丸

將棋新手合〔三〕

於東京市愛宕公園あづま　石井六段披露會席上

飛角香交（△七段　溝呂木光治　▲六段　田村文藏）

（図は前號指了迄の局面）

▲持駒　田村氏歩歩

[illegible]

△三五歩▲四二銀（上）△八五桂▲八八角△四五歩▲同桂▲八八角▲同玉△四二銀▲八六歩△四歩△八五歩△四五歩▲八四歩△三七角▲四九飛△二八角ナル▲四五歩△五三銀▲八七歩ナル▲同玉▲四一桂△同一四二金▲三四歩（以下次號）

溝呂木七段講評

▲（ホ）四七銀引きは弱し此處強く三五銀八五桂六五角三六歩二五桂三七歩なる四九飛と引きて充分なり▲（ヘ）四四桂打ち面白からず五六銀と指す方面白し

住宅用貸地
朝鮮農林株式會社　電話本局一五五七

資本金五千萬圓　積立金參千百五十萬圓
株式會社第一銀行京城支店
京城府南大門通二丁目九番地　電話長一番　長一〇一番
頭取　佐々木勇之助　支配人　藤森忠一郎

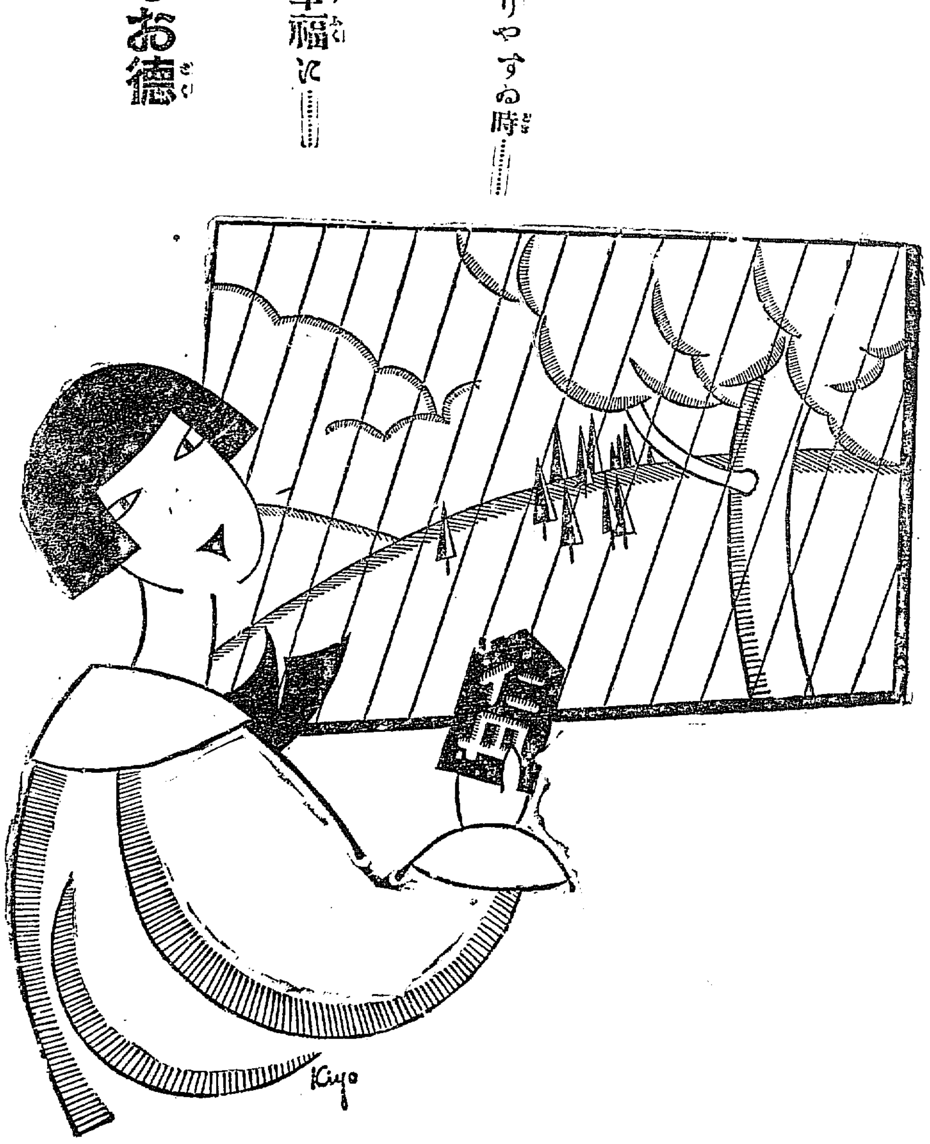
資本金貳千萬圓　頭取　安田善次郎
株式會社百三十銀行京城支店
京城府本町一丁目　電話長八番　振替貯金京城一三一番
內地行一般の業務を取扱ひ

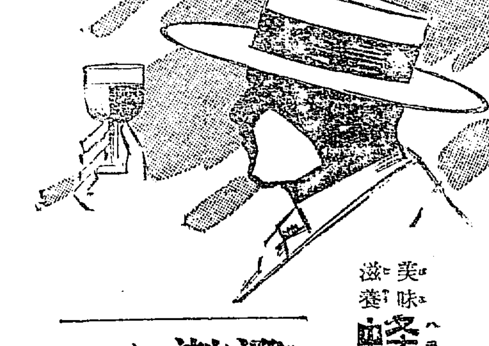
石鹸界のレコード　高級化粧用　レコード石鹸
本舗　東京　スタンダード油脂株式會社

消化と毒けし　仁丹

陰鬱な今日此頃
皆さん　仁丹お上りでせうれ
頭痛　目眩　胃腸の病になりやすい時……
常に仁丹の愛用家は
此時こそ　無事に　愉快に　幸福に……
さあ早く　召ませ　一生のお德

金言　霖雨益々烈しければ其の止む事も益々速かなり（西洋俚諺）





美味滋養　蜂印香竄葡萄酒
潑溂たり
新綠の生氣！
一杯の元氣！
『食前の一杯は血を増し肉を肥す』
發賣元　株式會社近藤利兵衛商店
1—in—46

旱魃と水利事業

不二興業專務 藤井寛太郎氏談

最近全北地方が旱魃して來たが全鮮を通じて言ふと全北方面では大騷ぎを遣つてゐる處もある、今年は中央以北が比較的雨量が潤澤の樣だが以南は雨が足り無い、此の調子で旱天が續いたら或は凶作を見るかも知れぬが今の處何んとも云へぬ、數年前左程張り悲んだ具合に六月中旬雨があつた七月三日から降雨があつて豐作を見た事がある、先づ

七月五日が最後

の目標であつて夫れ迄に降らなければ減收は免れまい、然し如何に雨を渇望しても五十粍以内の降雨では何んの役にも立たない、却て植付に害を及ぼす事となる、朝鮮の九州方面も用水が不足で困つてゐるやうだが内地は水利が完備してゐるしソレに旱魃の爲めに凶作を見た事は無い、俗に云ふ土用擾れが恐いが朝鮮は反對に旱魃が恐ろしい雨が降られば手も足も出せない、ソコデ水利工事の必要を感じて來るが朝鮮では水田總面積百五十萬町歩の内八割即ち百十五萬町歩は水利の便が無い雨が降れねば植付の出來ぬ水田である、若し將來この百十五萬町歩の水利が完成すると反一石增收は確實であるから

千百五十萬石

の收穫增加を見る譯だ是を見ても水利の事業上に及ぼす影響の甚大である事が分る、總督府では產米增殖十五年計畫の下に水利組合、開墾事業等に補助金を下附してゐるが反五十圓として百萬町歩の工事をやるには五億の資金を要する譯だから問題は資金である、殖銀ではこの方面に相當資金を供給してゐるやうだが年八分五厘の低利で損失を招いてゐる始末であり無論無限の需要を充たすと云ふ事は不可能である、併し水利が竣れば投じた資金が必ず一年か二年で回收が出來るのであるから内地政府當局者の諒解を求め資金の供給を受けて着々斯事業の進展を圖るのが急務であると思ふ

滿銀朝鮮進出說

滿洲銀行は朝鮮に本店を置く確定的報に接し[illegible]行は一昨年の增資、行名變更以來經營各地至る處に支店若しくは出張所を增設せるが、同行の一部株主及重役間には朝鮮進出を希望する者もありて其の理由は極めて有利なるものゝ如く朝鮮進出の第一計劃として新義州に支店を設け先づ鮮滿取引の便益に資せんとするものゝ如く總督府の認可あり次第更に平壤にも支店設置を希望せりとの說あり

鮮銀券益々膨脹

朝鮮銀行發行高は二十一日發行高は九千五百四十萬五千餘圓となり前月發行高に比し百五十八萬一千餘圓の膨脹を來したるが限外發行高も六百九十九萬七千餘圓となり前月よりも更に百五十九萬四千餘圓の增加となる

斤扱問題協議

京城商業會議所評議員會、京城穀物商組合役員等[illegible]志岐信太郎氏以下五名よりなる委員會は二十四日午後二時より公會堂にて委員會を開き京仁間穀物商間、斤扱及單位變更問題等を協議する筈なるが就中最後の問題は最も意識の急を要するものにして現行規定によれば單位五十斤

雜記帳

百五十萬石が昨年新穀出廻り時期より次の九月頃迄に移出され[illegible]ろが本年は既に移出餘力の殆ど全部を出し盡して終ひ次の新穀出廻り時期迄には穀物は極めて少い▲從つて價格は本月上旬以來既に二十日間の間に石二圓の暴騰を現出するに至つた即ち、最も多く移出さるゝ龍山は仁川渡し十八圓五十錢、全郊長湍直に十八圓を稱へて居るが安値は[illegible]い模樣である▲この三日照り續きの定まらぬ空模樣で米價も伸び悩んでゐるやうだが米價の暴騰よりも農民は騰貴を擔たり下げたりさせて雨を渇望してゐる▲古老や測候所の觀測では七月に入れば大雨が降るらしいが今の空模樣では降りさうにも見へぬ。

▲朝鮮大豆は昨年は一般に不作であつたが朝鮮米の移出狀況の[illegible]的價格があつたので非常に[illegible]に能く出廻りを見た▲[illegible]鮮内消費は四百五十萬石の内[illegible]三百萬石を差引[illegible]

燐寸救濟（一）

提携か合同か

燐寸製造者の代表的機關の要旨は本邦燐寸界は結局ダ社の援助に依つて合同經理を爲すの外途なく之れに依つて燐寸業者の常に惱まされてゐる原料購入上の不利を除去し以て價格の維持を計る事が出來る斯くすれば自然製產系統上の障害を除去し

他國品との競爭

上有利の地歩を占める事となり從つて販路の統一も出來るといふにあり反對論は本邦の工業中尤も發達して居るものは紡績業であるが其の紡績業と雖も仔細に觀察すれば今尚對立的のもので聯合會の下に生產販賣の協定が行はれて居るけれども總督府其他四五の大紡績を中心として幾多の中小紡績が散在して居る狀態である之れを以て直にランカミアの紡績と相提携して世界の市場に濶歩せんと欲するものがあれば其は兩國の實際を知らざるもの無謀なる夢想と云はねばならぬ

發達せる工業

に於てさへ斯の如くである若し外資の輸入を仰ぐにある的提携をなさんとするが如きは無謀に終りである增して疲弊困憊の極にあり統一を缺げる燐寸工業が國際的提携をなさんとするが如きは[illegible]らざれば救濟出來ずとせば豫め國内に於て一般的の提携が合同かの何れかをなし然る後百年の大計を樹立すべきで、それにしてもダ社に有利なる地位を進んで附與するは愚策であるといふ說がある

各地方繭相場

總督府入電左の如し

▲二十日全南羅州に於て貫匁一石に付、交白繭九五圓の割にて總數量一二〇石の取引ありたり
▲二十一日京畿楊平に於て二等繭生繭十貫に付交白繭九二圓五〇錢乃至本袖八六圓三〇錢、乾繭一石に付交白繭八三圓三〇錢日本種八六圓三〇錢の割にて生繭・七貫乾繭一〇石の取引ありたり
▲二十一日忠南公州に於て二等繭一石に付交白繭九〇圓三〇錢の割に[illegible]

横濱生絲相場

總督府入電左の如し

▲二十一日 氣配續いて靜穩なり生絲は違し居れども支館共振合を眺めて輕々敷買出でず信州武州格百斤に付一、九六〇圓見當

對外爲替相場

二十一日鮮銀の對英爲替二志一片十六分の十三對米四七弗二分の一對佛五法三六對獨一四〇馬克銀爲替天津五八兩〇上海六兩一分の一上海開爲替大連一六六兩圓銀對上海七一兩三五圓銀對金大連一一七圓四〇上海金塊五圓〇六

保證金返還交渉開始

京取市場仲買組合委員長井口隆造外四名の委員は廿二日京取市場引渡後京取會社を訪問取引所及山崎[illegible]人と會見短期制度の改正に伴ひ京取仲買人より京取會社へ差入れ居る五千圓の保證金の返還交渉を開始したる由

京取市場對京信會社間に於ける短期取引事務取扱規定の改正に伴ひ事業上の權限京取市場に移轉すると共に自然市場に對し短期取引に對する擔保金を納入せざるべからざる事となるを以て現在京信會社に納入し在る擔保金を京取市場に納入することとし京信會社に對する交渉は正副委員長及委員に當り廿二日交渉することに決定せり

服部安治氏訴訟事項に付ては平山辯護士を代理人として應訴する事に決せり

商品市況（廿二日）

綿絲布

（强硬）棉絲の一齊安を入れ三品の軟弱を移し市中氣迷ひ一般の安たるも先高氣越入氣にて底意强硬なり其の成行相場左の如し

粗布三月二百九十二圓九龍二百八十二圓六エイ二百七十二圓金剛山二百五十四圓金閣二百三十八圓双鶴十六番細布飛大十三十三圓九十錢八粟島十一圓七十錢 晒金巾金鼎十三圓八十錢消車十四圓三十錢綿世糸扇面十六二百六十五圓双女十二百四十八圓晒木笠卅一圓十六錢

乾物類

（チリ安）時季閑散期を目前に控へる事とて一般沈靜狀況なり干鱈も荷動き少く安歩調にあり香茸一斤五十五圓、干鰯一俵十八圓乾鱈新上品の五十五圓樺太百本三圓三十八圓、吉野葛一箱一圓六十五錢、寒天丁二百玖二圓六十錢白玉粉四十斤八圓五十錢處なり

栗

（好況）新麥出廻りあり茲許二ケ月は需給不振を逃るべきも何しろ麥作不作のため品薄唱へに騰勢を持續し比較的強く持合ひながらも好況の氣配にて目下の處賣違りたる本米高と大豆高に押され高値は逃れざるべし袋入七斗二升九圓卅錢唱へ

大豆

（堅調）産地品薄唱へに米[illegible]の對[illegible]一時に品薄[illegible]ひ進むものあり最近二圓方の暴騰を見たるが弱越に益々强硬の姿勢九圓二十錢唱へなり

京取仲買協議

京取市場仲買組合にては既報の如く二十一日午後五時より組合事務所に於て臨時仲買組合總會を開催し延期中なりし問題等に付協議したるが協議の結果を綜合すれば左の如く決定したりと

一、短期取引關聯事項に付ては今回

て一〇石の取引ありたり
▲二十一日平南江東に於て二等繭十貫に付交白繭八九圓の割にて八〇貫の取引ありたり

株式（廿二日）

現株市場出來値

銘柄	前場 寄	前場 引	後場 寄	後場 引
京取	七六.〇	七六.四	七六.〇	七六.三
同新	七六.〇五	七六.三〇	七六.三〇	七六.一〇
京取	七六.〇〇	…	七六.〇〇	…
同新	六二.〇〇	…	六二.〇〇	…
鮮銀	六〇.五〇	…	六二.〇〇	六二.五〇
同新	三一.五	三一.五〇	三一.〇〇	…
東拓	四九.〇〇	…	四九.〇〇	…
同新	三三.八〇	…	三三.八〇	…
殖銀	一三.五〇	…	一三.五〇	…
同新	四七.四〇	…	四七.四〇	…
朝銀	三五.五〇	…	三五.五〇	…
同新	…	…	…	…
韓銀	八.五〇	…	八.五〇	…
京拓	三四.〇〇	…	三四.〇〇	…
東拓	二三.五〇	…	二三.五〇	…
同新	二五.〇〇	…	二五.〇〇	…
土地	二六.一〇	…	…	…
朝紡	一七.五〇	…	一七.五〇	…
滿毛	四.〇〇	…	四.一〇	…
電氣	三六.〇〇	…	三六.〇〇	…
同新	二七.五〇	…	二七.五〇	…
朝興	一.五〇	…	一.七〇	…
朝紙	…	…	…	…
朝郵	二四.〇〇	…	二四.〇〇	…
殖鐵	七.一〇	…	七.〇〇	…
中鐵	二三.五〇	…	二三.五〇	…
滿鐵	一〇七.〇〇	…	一〇七.〇〇	…
同新	二四.〇〇	…	二四.〇〇	…
東亞	…	…	…	…
同新	…	…	…	…
京信	六二.五〇	…	…	…
同新	三二.〇〇	三二.二〇	三二.〇〇	三二.一〇

乙の部

銘柄	寄	引
安取	二六.二	二六.五〇
華取	一二.五〇	…
大新	四七.五〇	四六.五〇
上取	四五.五〇	四五.〇〇
新東	九九.〇〇	九九.〇〇

短期取引銘柄

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	…	…	…	…
京取 後	…	…	…	…
仁取 前	…	…	…	…
仁取 後	…	…	…	…
同新 前	六二.二〇	六二.二〇	…	…
同新 後	六二.二〇	…	…	…
大新 前	四四.二〇	四四.〇〇	四四.四〇	四四.一〇
大新 後	四五.〇〇	四五.〇〇	…	…
滿毛 前	…	…	…	…
滿毛 後	…	…	…	…
朝紡 前	…	…	…	…
朝紡 後	…	…	…	…
亞新 前	…	…	…	…
亞新 後	…	…	…	…
拓新 前	…	…	…	…
拓新 後	…	…	…	…
安取 前	二六.二〇	二六.二〇	…	…
安取 後	二六.二〇	二六.二〇	…	…

出來高

部	出來高
甲部	二千八百十枚
乙部	十萬一千五百十枚
甲部計	三百三十枚
乙部計	一萬二千八百七十枚
短期計	六百七十枚
果計	四萬一千三百十枚

短期日歩	
京取	一〇
仁取	…
同新	…
大新	二〇
滿毛	逆一五

朝紡	…
亞新	…
拓新	…
安取	…

東京現株

銘柄	廿二日前場	廿一日後場
鮮銀	九四、〇〇	九四、〇〇
同新	二六、〇〇	二四、五〇
東拓	五二、六〇	五二、七〇
同新	二四、七〇	七〇、二〇

大阪株式

銘柄	二十二日	二十一日
東株	一〇七、〇〇	一〇七、〇〇
同新	三三、五〇	三三、五〇
商銀	四九、〇〇	四九、〇〇
同新	一二八、〇〇	一二九、〇〇
中株	一二九、五〇	一二九、五〇
同新	九九、一〇	九九、〇〇
郵取	六七、〇〇	六七、〇〇
滿毛	七、〇〇	六、六〇
朝紡	一七、三〇	一七、五〇

銘柄	二十二日 前場寄付	二十一日 後場大引
大株	二四、八〇	二四、六〇
同新	九五、三〇	九五、一〇
郵船	九八、三〇	九八、二〇
同新	…	…
商船	四八、一〇	四八、一〇
同新	一一、三〇	…
鐘紡	一一、七〇	一一、六〇
同新	三〇、六〇	三〇、一〇
東紡	二〇七、九〇	二〇八、九〇

大阪延取引

銘柄	二十二日前場 寄付	大引
大株	二五八、〇〇	二七、一〇
同新	九六、六〇	九七、六〇
商船	九八、〇〇	九八、九〇
同新	…	…
郵船	四八、四〇	…
同新	一二三、〇〇	一三一、〇〇
鐘紡	一一、二〇	一一、一〇
同新	三〇、四〇	三〇、一〇
東紡	二八、二〇	二八、九〇

銘柄	廿二日後場 寄付	大引
大新	九四、二〇	九五、八〇
鐘新	三二、八〇	三二、〇〇
天取	…	…

安東株式

銘柄	廿二日前場 寄付	大引
大新	九六、九〇	…
鐘新	三二、七〇	…
天取	…	…
安取 先當	二八、二〇	二八、〇〇
	二八、六〇	二八、五〇

前場寂寥

今前場は昨後場不勢に打止めたる機先大阪の變らざる移りに依然人氣引立たず殊に連日の閑散に賣買共に嫌氣を崩し場面甚だしくダレ氣味を呈して緊張味更になく隨て不徹底な商状を呈して氣腰く殆んと休日控への如き閑散に終つた即ち取今週二十錢安來週三十錢安仁取今週保合來週短期共に出來ず同新は今週保合來週出來ず短期は前出來値より二錢高ゝ信今週十錢安來週三十錢安は今週十錢安來週二十錢安取今週保合來週出來ず短期は十錢安來週高來週出來ず大引は今週五十錢鮮銀は今週前出來値と保合出來ず同新は今週二十一圓五十錢安來週二十一圓五十錢と低落其他諸株は依然閑散不勢裡に大引せり

京取不勢

京取は昨後場不勢に打止めたる機先大阪の軟弱を移して人氣引立たず極めて閑散不勢に大引した即ち今週は七十六圓五十錢と十錢安に寄り二の廻り五十錢と四十錢と押し三の廻り七十六圓十錢と十錢大安に寄り二の廻り同値に三の廻り四十錢三十錢と押して引三十一安場面の模樣より觀て尚多少の下押しは免れざるべきが迎日下押しを續けた揚句は好個の買場が作られ隨つて押目買狙ひ筋の買進みがあり多少の反撥を見ないとも計り難く觀られた

京信新下押す

京信新は京取市場と京信會社の短期取引事務取扱協定締結に京信會社側不利の噂に氣弱く今週廿二圓十錢と十錢安に寄り十錢と引十錢安來週は十二圓二十錢と二十錢安に寄り十錢と三十錢安に引

大新保合

大新は昨夜の軟弱を承けたる機先今週は九十四圓五十錢の小寄りの移りに一本來週は出來ず短期は九十四圓十錢と寄り四十錢と五十錢高に寄りて前出來値と保合に引

鮮銀暴落事情

鮮銀株は頃日來漸落歩調を辿りつゝあつたが昨後場より今朝にかけ俄然二圓方の暴落を演じ同新株も前出[illegible]

後場閑散

鮮銀稍戻す

後場は前場不勢に打止めたる機出大阪大新九十六圓七十錢の高報を入れたるも人氣更に引立たず仕手の減少と賣買共に見送りとに依りて極めて閑散に不勢の商狀を呈し一般軟弱模樣に大引した、取は今週七十六圓四十錢と同事と二の廻り三十錢と押し三の廻り同値に引十錢安來週は七十六圓三十錢と同事に寄り二の廻り同値に三の廻り二十錢と押し大引十錢と引十安

週九十二圓ドタと一圓方

鮮銀は今週保合來週出來ず同新は今週保合來週出來ず短期は九十二圓ドタと五十錢方返し同新は今週十三圓ドタと五十錢方返し來週は出來ず京信は今來週共に出得ず同新は今週十錢安と二十二圓ゝタ得週川の二十二錢安の二十二圓十錢安取は今週二十錢と十錢安に寄り一本得週川來ず短期は二十八圓と寄り同値に引保合來信は今來週共に出來ず大新は九十六圓五十錢と二圓高來週出來ず短期は九十五圓ドタと寄り九十錢と引一圓五十錢高其他は大體保合閑散に大引せり

京取臨時總會

調停の餘地はなきか

京取市場臨時總會開催に付ては過般三來原勝一、山口太兵衛、古城管堂の元老が極力調停の勞を執りつゝあるか到底目下の所觀り强き形勢である今回臨時株主總會開催の主因とも云ふべきものは短期取引の復活市場の振興に在る樣である然るに京取市場に於ては過般來京信會社との間に短期取引事務取扱方法の改善に付交渉を開始し去る十七日を以て協定が調ひ二十一日兩社重役會に於て改正案の決定を見るに至つた隨て京取株主の間に於て略復活するに非に決定した短期上場も可能となり同日の重役會は表面改善派に於ては何も非分のある筈はない筈であるが臨時總會問題の今日に至つた原因は京信會社對板橋氏の係爭問題の如く簡單なる法律上の問題ではなく極めて複雜なる事情が存在し紛れく／＼て今日に至つたもので今日に於ては短期の復活問題以上大分感情の問題となつて來て居る樣である取引市場發達の經路としては兎も角京城取引市場に至つては今回の臨時總會は其誤長上寧ろ當然當むべき事件が在つて内地各所に於ても種々なる紛擾があるからず京取市場として居るので經濟界の沈滯せる今日本問題の發生は將來はしばらく措き差當り餘りは喜ばしき問題ではない調停の出來ものであるなれば互讓の精神に基いて今日のまゝで置いてはドーデある、殊に京城經濟界は昨今漸次不況の度を濃厚にし有力なる筋店に至りては殆んで休業狀態に陥り目下整理中のものも[illegible]にあるが斯る場合に於ては各方面より財界の救濟策を講ずべきであるとも亦今日京城財界は頗る神經過敏となり居るを以て微細なる不良材料も其波及する所頗る大なる結果となるを免れないが▲加ち病狀態にある京城財界は差當り安靜の一であらう此の意味に於て公平の立場より現在調停中なる三元老に一層の調停を煩はすと共に各方面の有力者も之を後援して調停の成立を希望する條件として市場の振興策實現を望まないと某有力者は語つた

仁川米豆取引所仲買人

㊅仲買店

店主 堀彥

電話 一三三番 一八二番 一二〇番

仕入關係一變

賣方の主力は相變らず㊅を中心として居る軟派にして今前場に於ても依然一萬六千餘石の玉を固持されて居るが前日之れに對抗して㊦丸大を機關店として買進むだ京城の主力筋は昨後場より今朝に互る阪地安に手を投げ退いた向であるが其身代りとして過般來傍觀の態度であつた㊤㊥を中心とせる強いの一派が再び買出動した爲め夜越しは前日と全然一變されたのみが取組高も萬餘石に增加された

玄人筋の意見

茲天候氣分に正米が弗々添ふて來る傾を見ると大勢は未だ上にある事が期はれると同時に此邊穴に入るも丈けの度胸もかがあつてこそ虎子をも得られる譯だが何分人氣が米其物の事情を置き晴れとり只空の雲行きのみに重きを少し發ると雨を見越して惜しけもなく向見すに投げ退くので迂潤に手が出せない寧ろ一と雨降つて人氣の落着いた處を買ふのが安全であらうと

此邊鞘縮少乎

廿日は曇りで三十三圓迄でヤリ騰があり今朝は晴天に三十六圓から五十錢買ひと云ふ强ましい勢を示して短局三十五圓丁度と正當な値頃に寄付くなど其日く／＼の空模樣で此の位ひ人氣が變るのだから硬軟双方共に油斷は出來ない今朝の空模樣ではドウやら又た日和か固めたらしく其れが爲めに餘計人氣が買附いた譯だが大阪は相變らず曇天で何慥み仁川觀測所の報ずる處に依ると九州方面は雨模樣だとか內地で最も値附難の喧しい九州方面の降雨が事實とすると阪地は此の邊何慥なのか當然かも知れんが然し當市場は天候が仕上げた丈其の鞘り下旋り阪地との鞘は再び縮少するかも計り難い

差引殘高

賣方		買方
四	賣	四
一八〇	賣	二八〇
一三〇〇	買	二五〇〇
二〇〇〇	①	四三〇〇
一九〇〇	㊥	九〇〇
一〇〇	㊦	五〇〇
一四〇〇	㊤	五〇〇
三〇〇	㊧	一五〇〇
三一〇〇	⊖	一二〇〇
二〇〇	㊐	一〇〇
三一〇〇	㊀	四〇〇
二〇〇〇	㊁	三〇〇
一〇〇〇	一	一二〇〇
一〇〇	㊃	一〇〇
五六〇	丸金	一二〇〇
二六〇〇	い	八〇〇
九二		

米況（廿二日）

仁川期米

前場天候迷ひ

昨後場阪地安と曇天に崩れて三十四圓三十九錢と跳ろく叩かれ押し待ちの買ひに六十三錢と跳返して打止めたる機に今朝大阪寄三十七圓七十錢と十二丁高と天候の晴天に再び買氣を刺戟して當限中三十四圓三十錢と始め先は凄くも三十六圓よりも二十錢と人氣を沸騰せしめしが引際買方の賣り買氣を阻發し結局三十五圓丁度と三十七丁高に寄付たるめしも現物より習物現れ四圓八十九錢

株式會社京城株式現物取引市場仲買人

㊍中津商店 株式仲買店

電話長九〇七番 一、七三八五番
振替京城 六八四一番
受（ケイゼマ）

▲第一節 常中出來ず先九十錢先九十と押し九十四錢と引
▲第三節 當出來ず中二十錢先二錢より㋙の買進みに五圓〇二錢と跳返して引
▲第四節 常中出來ず先五圓丁度より一三錢を持合ひに引
▲第五節 當 來ず中三十錢先〇三より七錢と縮り五錢と手堅く引
▲第六節 常中出來ず先〇五錢より寄りに五圓丁度と押し㊦の寄りに四圓九十七錢と下押して大引

後場ダレ込む

▲第一節 常中出來ず先三十五圓十錢と三丁高に寄付
▲第二節 先十六錢より十九錢引
▲第三節 常中出來ず先十六錢より〇五錢と押し六錢引
▲第四節 常川來ず中四圓二十錢の寄止め先一圓下タと縮り〇一錢と押し〇一錢と縮り
▲第五節 中四圓十二錢先四圓九十五錢と泊込みて引より八十六錢ドタし九錢引

		廿二日前場	廿二日後場
常限	寄	三五、一〇	三五、一〇
	引	三四、九〇	三五、一九
中限	寄	三五、〇七	三五、〇七
	引	三四、九七	三四、八六
先限	寄	三五、〇〇	三五、一〇
	引	三五、〇五	三五、一八
二節		三四、九五	三五、一八
三節		三五、〇一	三五、一〇
四節		三五、〇五	三五、〇八
五節		三五、〇〇	三四、九八
六節		三四、九六	三四、八九

取組高	當限 中限 先限	一萬六千五百石 三千二百石 一千七百八十石
出來高		八千六百石
累計		七、四九〇〇石
前場		三二、四五 三四、一七
後場		三五、〇〇

米界餘聞

米界去る二十日仲買組合總會長辻川富重氏の名前を以つて現在のサラ、ハ商内を確じにが賣商改正説を否や新務未だ時期尚早と云ふ説に往復のハガキが舞込んで現れた無駄之れは內部の米第や有識者に其の意見を求め爲め出した譯だが獨餘開子の意總としては節商内改正の急を認める一人である其の理由は第一寄が甲乙で同じ節に注文しながら値段に大なる相違を生ずる場合が生じ値や高い値を附けて跡は寄買を掘られると云ふ隱れのある事等諸細に尋くと未だ外に澤山ある▲吏に角今の澤山の立會中數へ切れない程値段の付き取引所が米の公定相場を作つて居るのか其共値段の步みを製造して居るのか隣張り分らぬ觀がある▲中には之れを前商内に改正すると取引高が減じると云ふ人もあるが現在實行されて居る前後場寄付きの節商内に對する成績から見て居る成績からして居るとしても値段が一定すると云ふ心の出來丈却つて取引は增加するであらう▲昨日の如き朝の寄安をしてドンナに客が慌てて賣買の丹付き一本で五萬石以上の出來高を示して居るなど如何に世に適合した取引方法であるが頷はれると同時に純然たる公定相場を發揮する上からも各仲買の經營節限上の見からふても毎日取引所と各仲買が出來た石數や値段を引合すに就いても簡單明瞭で帳簿の整理が易く出來る譯であるから之れが實行は寸時も躊躇すべきでない樣に思はれる

京城穀物

正米現物

各地天候迷ひに一高一低を演じ漢先混沌狀態なるが何分雨待ちの折柄とて農家は茲一雨を見る迄は絕對に持精米の手放しを避けんとする風情なるを以つて底意は依然强く三等合格卅四圓と持合ひ地場は當面並三等二圓二十錢三十三圓の買物上物三十三圓三等の賣物上物三十三圓の賣物は一雨後の反動を恐れ何れも買人は躊躇の姿なり

步み

	六月末限	七月中限
一五	三四六〇	一九
一四	三五一〇	▲八

〇一日午後七月中限三四三〇 二九
▲七月末限三四四五▲八月中限三四
六一 五七 五六 五七 六〇

大豆

穀の買筋も餘りの高値に二の足模樣ながら出廻り區々必需品の前に買進ありて引締り歩調を辿り三寸物は十八錢見當の高値を唱へて千八錢原物は十一圓八十錢と約二十二方引縮まり臨山物は特に品薄の折柄丈け一層人氣強く今十錢と約川十錢高唱へ人ありしも少しく取引進まざる模樣なり

仁川正米

定期の浮動高下に人氣混沌の狀態なるが平澤三等合格は三十三圓九十錢より四圓見當に取引行はれつゝある

釜山正米

內地期米安に連れ當市場買手見送りに四十錢安の閔南北穀良三十四圓十錢同神力三十四圓九十錢處にて二千石位の取引ありたり

延 七月末限三十四圓四十錢八月中限三十四圓九十二錢より七十錢
大豆は保合の十六圓三十錢處を唱へり（二十一日）

群山正米

六月末限三十三圓九十錢七月中限三十三圓二十五錢七月末限三圓五十八錢八月中限四圓九十五錢現物三十三圓五十錢（二十二日）

大邱正米

七月末限三十四圓二十錢より四十錢八月中限三十四圓六十錢より七十錢（二十二日）

仁川米豆取引所仲買人

ハ ジ メ

高田常雄商店

川海岸三丁目一番地
電話 一〇番 二一九番

電信略號付當業案內送呈

東京期米

	廿二日前場先限	廿二日後場先限
寄付	三八、七五	三八、六三
二節	三八、七四	三八、六二
三節	三八、五九	三八、六六
四節	三八、五六	三八、六〇
五節	三八、六〇	…
六節	三八、五九	…

大阪期米

	廿二日前場	廿二日後場
常寄	三五、五五	三五、四一
止め	三五、五二	三五、五一
中寄	三六、四〇	三六、二七
止め	三六、三七	三六、三五
先寄	三七、七七	三六、六八
二節	三七、七五	三七、七〇
三節	三六、六四	六、六九
四節	三五、五六	六、六八
五節	三五、五三	六、六六
六節	三六、一	…
七節	三六、〇	…
八節	三六、五	…
九節	三六、五	…
十節	三六、九	…

兵庫期米

	廿二日前場	廿二日後場
寄付	三七、二九	三七、〇九
止め	三七、〇二	…

下關期米

	廿二日前場	廿二日後場
當限 寄	…	…
止め	…	…
中限	…	…
先	三七、〇四	三七、五一

各地期米

廿一日後場止め		
東京	三八、六八	大阪 三七、六五
兵庫	三七、〇二	下關 三七、五一
桑名	三六、九八	名古屋 三六、九一
熊本	三八、〇五	金澤 三六、五一

大阪三品

限月	廿二日前場寄付	前場大引
六月限	二六六、六〇	二六六、五〇
七月限	二六二、六〇	二六三、一〇
八月限	二六〇、〇〇	二六〇、二〇
九月限	二五九、四〇	二五九、九〇
十月限	二五八、二〇	二五八、八〇
十一月限	二五七、五〇	二五七、五〇

限月	廿一日後場	
六月限	二六六、一〇	…
七月限	二六二、八〇	…
八月限	二六〇、五〇	…
九月限	二五九、八〇	…
十月限	二五八、〇〇	…
十一月限	二五七、五〇	…

演藝案內

浪花館

朝鮮大正二十一日より 大活劇 松竹キネマ
當る六月十六日より再度のお目見得

京山南洲來る 外數名

大正館

當る六月廿二日より大公開 電話八七三 櫻井町二
△松竹キネマ 實寫 ゴーモン週報第八號
○滑稽 飛行機で魚釣り 長尺
△人情活劇 平和の歡び 長尺
ラスキー映畫 ヴァーレス・リード氏主演
ドロツシー・アプル嬢

勢力富五郎 全五卷

△活劇 松竹蒲田撮影 專屬俳優出演
妖婦と恩義に挾まれた侠客勢力富五郎
△第四回 連續活劇 爆彈ジャック 第七八篇 全四卷
アローコ社作 ジャックホキシー氏一流大活躍

狂へる劍拔 全五卷

千代子南川宗太郎 主演
松竹キネマ大活劇 △新派悲劇
果は狂へる小刀、衝火を演へ新女小松 妖僞る事は何如にか、[illegible]

京龍館

株式會社 國活直營 電話二一一番

當る六月二十一日より新國劇提供
一滑稽 漫薬者に山鳥
萬木香 小松ミドリ大山武 共演 全二卷
一新派悲劇 尼になる迄 全四卷

南國の惡魔 全六卷

泰西活劇
大活劇の娘エデスには或る暗黒の秘密を持つた男二人と[illegible]

神崎與五郎 全八卷

舊劇 澤村四郎五郎 市川延十郎 出演

黃金館

洋劇專門 三友俱樂部
當る六月二十日より 新映畫提供
い喜劇 餘分な亭主 全一卷
○モンローソルスベリー氏主演
▲喜劇 森林瀧の響 全五卷
スメエデイス嬢 ワイリアムスバート氏 監督
脚色 パチース、モンロソルスベリ
役割 ガスリーン、アダグリースン嬢
コールトー、ラマーヂョンストン氏
○エルモリンカーン氏二役力演
▲活劇 連續燃ゆる圓盤 四卷
十三篇の中十四篇紫色の熱線

絕海の名花 全五卷

ユ社文藝的大作品
▲社界人情活劇
エデイスロバーツ嬢主演
原作 テルフストック小說中ヨリ
主要配役 ○マラマエデイス嬢
ツ嬢 ○テンプルトンチヤック氏
[illegible]

中央館

永樂町一丁目 電三〇一四番
商品陳列所前

當る六月二十一日より大提供
○實寫 世界文庫
○滑稽 トンダ魔術

道成寺

舊劇 道成寺物語 全卷

獅子の群 四卷

米國ユニバーサル社作
第五編ジヨン大活劇
第六編隱れたる脅迫

血に泣く家 五卷

○新派

壽館

本町二丁目 電話七八五番
二十四日より二日間

旭子會演奏會

（會員出演者名[illegible]）

連鎖劇

新派 血に泣く家 全五卷

夏季の衞生的理想館は中央館です凉しくて淸潔で暑さ知らず連鎖劇で好評を獨專してゐる當館にお選び被下度候

中央館

京日案內

株券

金融 自九時至十時 御便宜に取扱申上候地方在中の方も取扱可申上候
御相談に應ず
小口取扱 ノ村、龍派 ノ 文六 竹

求職

午後七時ヨリ約三時間バ會計記帳ノ[illegible]
左記ニ申込マレタシ 社內 信太

電話

本局二四四九番 賣物
明治町公設市場
電話 本局一八四八番 イワシヤ

古本

賣買 ○○○○ 是非御報知下さい
電話本局二三七九番 京城本町五丁目

貸金

月收の方に限り秘密低利 每月三拾圓以上
一口四百五拾圓 每月十五日
月賦 京城本町四ノ一四〇番 大和屋

半額

自轉車新式 自轉車半額 賣ります
最新式自轉車及同用品 京城南大門外
大和屋 本局三三五四番

觀相

石龍子先生直傳
從五位勳五等(龍孫)酒井三郎太
京城本町五丁目八十一番地

古本

誠實買入御報參上
京城本町二丁目 文光堂書店
電話二三〇四八番

看護

婦及見習至急募集
希望者來談ありたし
京城旭町二丁目七十六番

讓渡

洋家具一揃
希望者來談
市內貞洞十八番地 島崎病院

御會葬御禮

本町四丁目 本能寺 信徒 一妙 同

近頃洋酒ノ徒賣者ノ印象ヲ僞造シ金屬外國ニ於テ[illegible]所ノ一般人士ハ欺罔セラレザル樣[illegible]

特別欄

三村福治君

若草町百六十一番地 西村[illegible]

夏ト衞生、安心シテ呑ム酒

◎一瓶每ニ精選シタル

夕賞共ニ眞ニ清キ酒ナリ

金露一升瓶

販賣店到ル處ニ有リ

發賣元 京城明治町 大塚京城支店
電話本局四〇一番

グリコナール

滋養强壯劑

國立營養研究所長醫學博士佐伯矩先生創製の本品は一般虛弱者、心臟機能衰弱者、結核病者、重病者等に對する濃厚滋養料として稱揚せらる。
詳細說明書あり御申越次第進呈す
賣す 各地有名藥舖にて販

三共株式會社
本社 東京日本橋室町
出張所 大阪淡路町堺筋
臺北町 袋叶

G.XI.1

夜明前【67】

室津鯨太郎
守田かずを畫

博覽會(二)

龍助は其處で喫茶券を求めて先に立つて階段を上つて行つた。上り切つた所にも妓生に扮した女が居て、券と引替へに澤山の繪はがきや印刷物を與れた。其處を奥へ入つて行くと、何脚かの卓子があつて、其間を抜けてヴエランダのやうな外へ出ると、其處にも澤山の人が腰かけて、茶を喫んだり莨煙を燻めたりして休んで居た。

「まあ奇麗」

「おゝ見晴らしの可いこと」

明と宮子とは立止まつて眼下に見える池の方を見やつた。

不忍池畔を模倣した第二會場は殆ど其處から一眸の中に集まつて居た。新緑の美しい辨天の島に隣つて、城の形をした施設館からは絶えず奏

樂が起つて來る。池の中には噴水塔があつて、其前に觀月橋が白くつゞいて居て、其の突きあたりには高い平和塔、それから動力館、西洋の別莊風の住友館、其の右には瀟洒な形をした音樂堂、それから外國館の高く大きい白い建物、近い右手には拓殖館、さういふものが赤、青、紫、種々の色彩の旗や幟やペンキで飾られたのがパノラマのやうに展開された。

「此處で一つ休みませう」

龍助は其時漸く見附け出した隅の方の空席へ二人を連れて行つて腰かけさせた。

「斯うして景色を眺めながら休むには一等可い場所ですね」

淡紅色の袴を穿いた妓生が其處へ青磁の珈琲碗へ茶を入れて持つて來た、そして其後から『朝鮮』と文字のある菓子を持つて來た。

「まあえらい人やなあ」

母は何よりも見物人の多いのに呆れたやうな顔をした。

「それでも入場者は豫定の半分もないさうですよ」

「此上人が入つたら何うすることも出來ないやろ」

と母は周圍の人々を見廻したりした。

「オイく、そんな事言つたつて君は矢張りあの岩井の馬鹿息子に惚れてるだらう」

「冗談でせう、馬鹿々々しい」

其時不圖此の言葉が龍助の耳に入つた。話聲は龍助の背後の衝立の蔭から起つて來た、何でもない話聲ではあつたが、岩井といふ言葉が妙に龍助の神經に強く響いた。彼は注意するともなく衝立の奥へと耳を澄ませた。

何でも若い女も交つた四五人連れらしい、そして男は何れも若い男で、女は令孃とか女學生とかいふ臭氣の人ではないらしい話し振りだつた。

「嘘をつけ、駄目だよ君は」

と若い男が女に言つた。

「駄目なのはありませんよ、あんな狹汁の強い男、私大嫌いさ」

女は比較的遠慮のない聲で言つて退けた。

「そんな嫌な男を何故旦那にして居るんだい」

「だつてそりや商賣ですもの、お金の爲めなら致方もないぢやありませんか、我慢してる中は」

「で其の岩井から捲き上げた金を外の男に入れ揚げるのか」

「えゝ、さうよ、私の男は頭の禿げた七十一の色男で、毎日白い着物着て働いて居るのよ」

「何だそれは醫者か」

「さう、えヘッ」

女の輕く笑ふ聲がした。

「床屋だらう」

と一人の男がいふと、女はからくと笑つて。

「大當り、それが私の色男」

「へえ、お前の親爺は床屋なのか」

「えゝ」

「何處だ、君の我家は」

「そんな事聞いて何うするの、銀子にでも來て下さる」

「あゝ行つてやるとも」

「さう、何うも有難う、でも折角ですが少し氣に入りませんから」

「馬鹿言へ、選みの出來る柄かい」

「でも可いと仰在つて下さる方がありますから」

「へッ、元町だらう」

「御り樣、そんなぢやありません」

他愛もない話になつて行つたので、龍助は茶を一口啜つて、其處にあつた朝鮮の新聞を手に取つて見た。

短歌 尾上柴舟選

◇課題＝旅＝ 背光雨(京城)
ほのぼのと花の香を濁はせ春の旅路はゆるく明けゆく

◇松井たけし(京城)
旅に行く我が身おもへばしみじみと涙の頬をつたひやまずも

◇澤 鏗子(京城)
灯暗き旅の舎なればとく入りし故眠いねがたく物思はるゝ

◇木内 爲陸(京城)
旅なればいとゞぞけだつ潜思に打ち上げられし人のなきがら

◇みよち(仁川)
旅などと氣輕にすます姉上をうらやましともうれしとも思ふ

◇新庄 正雄(京城)
旅の宿前聞なじまず眞夜中をふと眼さむれば波の音聞ゆ

◇織田 死戀(京城)
旅の夜のね覺めの床にしみじみと紙襖の模樣ながめ入りけり
旅の夜のいねがてなくに白々と外の面の雪のうすあかりすも

俳句 本社編輯局選

題牡丹

○ 龍山 靜友
牡丹咲く山莊の山靜かなり
來ぬといふ使者に牡丹を見せに遣り

○ 京城 文子
花守の褒められてゐる牡丹かな

○ 泰川 抱翠
鷄かこふ牡丹の下の雫かな
寺の門閉されてある牡丹かな

○ 京城 曉壁
雨晴れて明るき庭の牡丹かな
訪ふ人もなき古寺の牡丹かな
一輪の牡丹重たき書齋かな

○ 龍山 青風
瓶揺けば机の牡丹崩れけり
梅雨去りて明るき庭の牡丹かな

○ 京城 梅錦
土蔵の窓明くれば牡丹崩りけり

○ 大田 思溪
郷里なれば牡丹ぞ咲かん長屋住

○ 永登浦 卍
蟻人に酒あり語る牡丹かな

○ 京城 李雨史
默ありぬ牡丹に對す客と主
牡丹活けて客待つ人の身繕ひ
夕風のてよくく匂ふ牡丹かな

○ 槐山 修
君みます日く牡丹に待しにけり

○ 京城 仁郎
庭廣く月に透すや夜の牡丹

○ 同 鷗舟
佛星の寄り集ひたる牡丹かな
誇らしき緋牡丹雨に崩れけり

○ 釜山 松風
牡丹かな三百年の石燈籠
山寺の蛩寂として牡丹咲く

川柳 井上剣花坊選

葉書

○ 平南泉洞 岩子
一年に一度の義理が葉書なり

○ 京城和泉町 一舟
旅路惜しみ葉書をすらもくれぬ也

○ 平南价川 天香
また金の事かと葉書讀ぬなり

○ 龍山 夢之助
葉書より先に田舍の叔父が來る

○ 京城 水蓮
留守の間の透間に葉書挿してあり

○ 櫻井町 山櫻
名所から出す繪葉書一句書き
至誠親展の判捺して葉書來る

盃

○ 垂二浦 秋壁
渇存なり盃なりの面白さ

○ 儒城 一止堂
えせもの」李白とうくく醉はれ

○ 春川 春山
ちびくと朝ッぱらから面白し

○ 春川 群雀
親官の盃を除とり落し
秘す総に三々度の手がふるへ

○ 京城 水蓮
不景氣な面をするなと猪口をさし
盃狼藉傍に寢た耕郁

○ 淸凉里 馬廳
盃を下戸が躍らす箸の先

●湖南吟社近句集發刊 大田湖南吟社では南鮮俳句界に貢獻すべく河越風骨氏主宰の下に來る七月十日から五句集を發刊する事となり會員(會費不要)を募ると共に一般に句を集めて居る課題左の如し
薫風 六月三十日締切
夏蠅 七月十五日締切
因に『筍』兼選句は薫風川句と共に大本町一丁目六四河越風骨氏宛送稿されたしと

新刊紹介

國民の日本史(江戸時代創始期―坪内博士監修西村眞次氏著)最に安土桃山時代を公刊し日本歴史に一新生面を開くものとして推賞された著者は第二回配本として此の著あり江戸時代創始期は日本史上最も重要な時期の一つであつて彼の樣な桃山時代の民衆が秀吉の死によりて覺醒し日本を根本から改造した時代である。此の複雜な時代相を著者の鋭利の史眼と飄麗なる史筆とを以て夙夜三年の星霜を閲し熱烈眞摯の意氣を以て完成した巨作で。全篇七百四十四頁コロタイプ圖版九面插圖五十八個)東京牛込區早稻田早稻田大學出版部)

▲沈默の血汐(野口米次郎氏著)通卷六十篇に餘る詩章悉く是詩王其格調も穩健で深く自己を凝視してゐる著者の姿が力強く現はれてゐる。現代詩人叢書第一(六十錢東京市牛込區矢來町新潮社)

▲蝸人形(西條八十氏著)作者の胸に秘められた詩の世界と現實の世界との交渉を傚つた詩集で極めて藝術の香り高さ…めてある。現代詩人叢書第二(六十錢東京市牛込區矢來町新潮社)

▲醫業試驗所十年報(同所醫報)本年報は同所十ヶ年の事業並に設備等を詳にして朝鮮に於て醫業を營む人々の參考に供すべく公刊せられたものである(朝鮮總督府醫業試驗所)

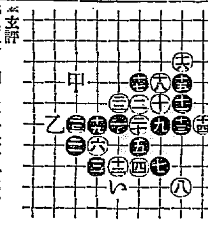
▲地方財政要綱。(中央報德會編)第五回自治講習會に於ける田中內務事務官の講演要領を收めたもので地方財政の大要を知るに簡便であり且つ信頼するに足る文附錄として戸別割施行上の注意は賦課より徴收迄必要なる事項を丁寧に網羅してある(卅五錢東京赤坂區溜池中央報德會)

▲純正美術(六月)三十錢東京麹町區下二番町共社 ▲現代文化思潮講義錄(第三號)文化大學院入學者月謝金一圓東京府下瀧野川町西ヶ原文化大學院 ▲少年少女の讀物おとぎの世界(七月)三十錢東京神田區旅籠町文光堂 ▲少女畫報(七月)三十五錢東京京橋區柳町東京社 ▲馬の世界(六月)二十五錢東京神田區通石町新馬同人會 ▲石油時報(六月)三十五錢東京麻布區龍土町共社 ▲朝鮮遞信協會雜誌(六月)五十錢京城光化門通遞信局內共會 ▲建築と社友(六月)廿錢東京麴町區飯田町帝國工業教育會 ▲神戸高等商業學校商業研究所講演集(六月)三十錢京都市下京區西洞院通七條下內外出版株式會社出版部 ▲京畿教育(六月)二十錢京畿道總督府學務課京畿教育會

通信戰譜(八六)

聯珠
先勝 樋下田成俊(成興)
高岡 可敗(鎮南浦)

▲廿三の後甲乙の兩勝



◎玄評 七は反對に引き白上に來らば『い』に構へ白下に來らば廿三に組立つべし可敗子曰く八は反對に止めて戰ふ所なりしがと成行きし時は既に戰機を逸したりと、成程九にて手の付け樣無し黒其後の珠順轉し

コンナ妙薬があるのに知らぬ人が難儀して居る

ぢ

脫肛、痔瘻の重症も不灼不切に治癒實驗例數萬人に達す

痔瘻が腫物へ膿いたら徒に其他何で洗つても脱ちませんがカラシ油をかけると粘液を失ひ洗ゴムの屑の様に硬くなつて容易くとれます、生體の肉と膿とを離すのに硬質など入れると肉が固くへ擴つて工合よく取れません、鋼の物を挿し入れると自然にうまく離れません、世の中には現代の科學の範圍では實現の出來ない樣な不思議なことが往々あるものだと申しますが現に痔疾に對しても一つの病に一つの奇藥があるものでありまして、天與の靈藥とでも申しませうか、人助けの奇藥と申しませうか、靈效顯著な藥であります。痔疾は痛いとて耐忍して居ると痔瘻等へ陥ります局部の血を悪化し肉を腐らせしめ腐り込んで遂に歩行困難な日に遇ひます。……

小松痔の藥は、痔疾一般に就て多大の治效と時日を要せずに、自宅で、安全に就業しながら、痛いと思ふ日にも遇はず、治癒せし人數萬に達して居ります。……

○東京小松痔の藥

小松 痔退膏 貼附藥 各一圓五十錢
小松 痔退坐藥 挿入藥 一圓二十錢
小松 痔快丸 內服藥 一圓五十錢、二圓

主治効能
痔退膏、痔退坐藥は、患部の腫血、腫脹を吸ひ出し且つ排泄して痔核を抜き、病苦を去り、良肉を發生し、日に見えて早く治癒す、痔退膏、痔退坐藥を併用すれば一層早く治癒す。痔核、裂痔、痔出血、脫肛、痔瘻其他痔一般
痔快丸は痔毒を下し、且具合よく緩下するより便秘に用ひ忽ち痛苦を忘る。

◎誇大の廣告や吹聴するにあらず効驗の眞確なる事は全國患者諸氏の現實に認識せらるゝ處の靈藥なり
◎說明書(全國多數患者諸氏全治實驗例附)ハガキで本舗へ御申越あれ無料送呈

進呈

◎本舗 東京市京橋區築地町一番地 小松喜一郎 電話京橋二九七番 振替東京七二三番

◎市內各藥店及全國滿鮮地方各藥舗に有御求の節は小松痔の藥と示命乞ふ品切の節は本舗へ

大正十一年五月一日改正

北行

驛名 \ 列車番號	一	三	五	七
新安州發	前七、四〇	前一一、〇〇	後三、三〇	後六、五〇
安州著	八、〇〇	一一、二〇	三、四〇	七、一五
北松里發	八、〇一	一一、三〇	三、四〇	七、三〇
龍興里發	八、一七	一一、四九	三、五八	七、五八
雲興里發	八、四〇	一二、〇二	四、一〇	八、〇〇
价川著	八、五七	一二、二〇	四、三〇	八、一七
价川發	九、二五	一二、四八	四、四八	八、四五
栗隅里發	九、四五	一、〇八	四、五六	
泉洞著	一〇、〇〇	一、二五	四、四五	

南行

驛名 \ 列車番號	二	四	六	八
泉洞發	前一〇、三〇	後一、四五	後五、〇一	
栗隅里發		一〇、五六	一、五九	五、一七
价川著	七、四〇	一一、一五	二、一八	五、三六
价川發	前七、四〇	一一、四五	二、三八	五、五五
雲興里發	八、一〇	一二、〇五	三、〇〇	六、二四
龍興里發	八、三五	一二、二八	三、二二	六、四七
北松里發	八、五三	一二、四五	三、四〇	七、〇四
安州著	九、一〇	一二、五四	三、五五	七、一九
安州發	九、〇五	一二、四〇	三、五七	七、二三
新安州著	九、二〇	一、〇三	四、一七	七、四三

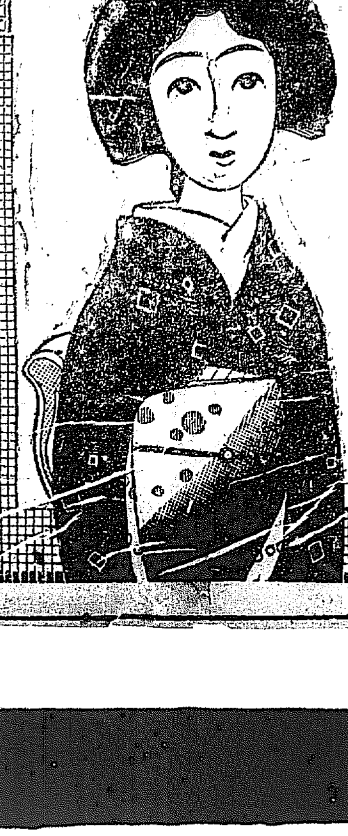
朝鮮平安南道价川郡見龍里
价川輕便鐵道

賛化病院
內科 小兒科
入院隨意
施療す 毎日五名を限り
京城明治町一丁目 電話二四一
醫學博士 古城憲治

一番よくきく
日ヤケ止は
クラブ洗粉本店謹製の
クラブ美身クリーム

此のクラブ美身クリームは素顔の美を増し、白粉の附を良くする品質第一のアレ、日ヤケ止にして畏くも花るの光榮を辱なうしつゝあり。

皇后宮職御用品

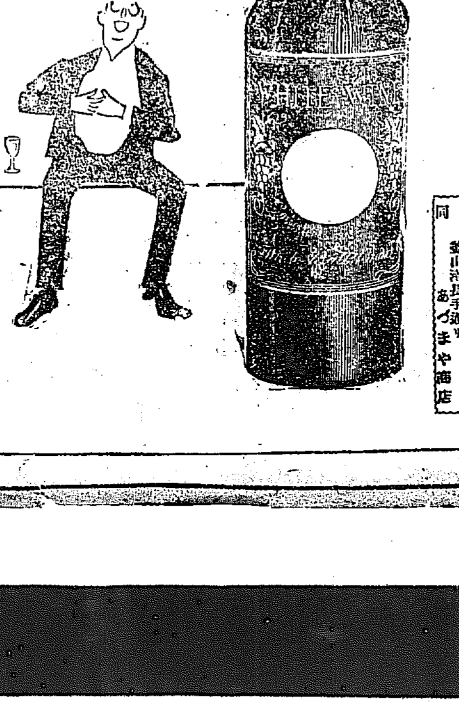


優良な技師に依て作られた優良な品

あゝ愉快だ!

葡萄酒の中で召上るなら白玉ホワイトワインに限ります。
あつさりとして口當り良く飲んだ後が何とも云へぬ爽快味があります、ごこ迄も眞面目に生粋の葡萄酒として眞價のある、
絶對に着色せぬ

白玉ホワイトワイン



醸造元 兵庫縣 江井ケ島酒造株式會社
朝鮮代理店 京城南大門市場 辻本商店
同 釜山港長手通り あづまや酒店